

当初予算説明資料

議案第 2 号 令和 7 年度喜多方市一般会計予算

喜多方市

予算説明資料目次

(単位:千円)

No.	事業名称	事業費	事業の目的・概要	所管課
1	国への職員派遣等 【わくわく】	2,258	国等へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。	総務課
2	職員自主研修事業 【わくわく】	345	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。	総務課
3	将来を担う若者提案事業 【わくわく】	7	将来を担う市内の中学生・高校生を対象に、市政の課題解決のため、本市の身近な課題である少子化・人口減少等について提案を受け、市長と意見交換を行う。	企画調整課
4	市有地(子育て世帯向け住宅用地)売却準備事業 【総合戦略】	585	子育て世代向けに市有地を売却することにより、移住や定住を促進するとともに、自主財源の確保を図るため、売却(一般競争入札を予定)へ向けた準備として各種業務を委託する。	財政課
5	廃棄公文書等溶解処理再資源化事業 【総合戦略】	189	本庁舎から排出される廃棄する公文書等について、高度なセキュリティの確保により「溶解処理」をすることで、焼却ごみの減量化・再資源化を図ることにより循環型社会に貢献する。	財政課
6	本庁舎管理DX推進システムカスタマイズ事業 【わくわく】	220	閉庁日における適正な入庁・在庁・退庁の管理に資するとともに、アナログ化の解消、職員及び宿日直員の負担軽減やペーパーレス化を図るなど、本庁舎管理におけるDXを推進する。	財政課
7	市有財産管理等GISシステムカスタマイズ事業 【わくわく】	233	市有財産の適正な管理や業務の効率化、市民サービスの向上等を図るため、GISシステムの充実を図る。	財政課

8	雷神山花の森魅力アップ事業 【地域発展】	475	雷神山に植樹した花木の剪定や移植を行い、DESTINATIONキャンペーンや全国市町村交流レガッタに向けて、雷神山の花木の魅力を更に高める。	財政課(高郷)
9	スマート行政推進事業 【総合戦略】	3,444	デジタル技術を活用して窓口及び内部業務の効率化を行う。	情報政策課
10	協働のまちづくり推進事業 【わくわく】	11,294	自治基本条例の理念に基づき、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援し、協働によるまちづくりの推進を図る。	地域振興課
11	ふるさと創生事業 【総合戦略】	5,050	市民が自ら考え、自ら実践する地域づくりを推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。	地域振興課
12	宿遷市友好都市交流事業 【わくわく】	4,903	中国宿遷市との友好都市協定締結を踏まえ、市民レベルでの交流促進を図るため、各種事業を実施する。	企画調整課
13	地域公共交通会議負担金	105,655	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。	地域振興課
14	生活交通対策事業補助金	8,811	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、バス運行事業者に補助金を交付する。	地域振興課
15	「デジタル・リアルで触れる」喜(び)多(い)方シティプロモーション事業 【総合戦略】	9,326	継続的な市内経済の活性化及び市の財源充実のため、若い世代等をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めとしたプロモーションを実施する。	企画調整課

16	喜多方地方定住自立圏プロモーション事業 【総合戦略】	3,000	圏域を構成する北塩原村及び西会津町と連携し、人口減少を抑制させ交流人口を増やし、生活機能の維持・確保を図るため、移住環境、観光・物産、ふるさと納税等の魅力を発信する。	企画調整課
17	移住・定住促進事業 【総合戦略】	17,242	移住希望者に向けた情報発信、本市での暮らしを体験できる支援制度および移住者の住宅取得負担軽減のための補助制度等により、本市への移住・定住の促進を図る。	地域振興課
18	サテライトオフィス運営事業 【わくわく】	1,913	本市への移住・定住、さらには地元企業との協業、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、サテライトオフィスを運営する。	地域振興課
19	「喜多方地方定住自立圏」移住定住促進事業 【わくわく】	96	喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し移住希望者に対する情報発信を強化することで、移住・定住の促進を図る。	地域振興課
20	市民活動団体等人材育成事業 【わくわく】	100	市民活動団体等の人材育成及び活動の活性化を図るため、研修会等への参加及び研修会等の実施に要する経費の一部を補助する。	企画調整課
21	運転免許証自主返納者支援事業	4,690	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、予約型乗合交通の回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。	危機管理課
22	ユースプレイス自立支援事業 【わくわく】	3,240	ひきこもりなどの困難を抱える若者等の社会的自立を図るため、居場所（ユースプレイス）を設置し、能力向上のための各種プログラム実施、就労意欲を高めることにより社会的な自立を図る。	社会福祉課
23	介護職員養成・就労定着化事業(介護パワーアップ事業) 【総合戦略】	6,164	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職・定着を目的とする。	高齢福祉課

24	小学校入学祝金支給事業 【総合戦略】	9,070	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校入学時にお祝い金を支給する。	こども課
25	私立保育施設就業奨励金支給事業 【総合戦略】	500	保育士の人材確保対策を推進するため、認可保育所等に対し補助金を交付する。	こども課
26	結婚新生活支援事業 【総合戦略】	6,045	39歳以下の新婚世帯を対象に住宅取得や賃借、または引越費用の補助を行い経済的支援を行う。また、結婚の希望を叶えるため、県のマッチングシステム「はぴ福なび」の登録助成を行う。	こども課
27	少子化対策結婚支援事業 【総合戦略】	540	喜多方市に住む若い世代が希望どおりに異性と出会い、結婚することができるように支援する。 補助金（婚活イベント補助、世話やき人会）の交付	こども課
28	ファミリーサポートセンター利用助成事業 【総合戦略】	262	子どもを預けたい会員「依頼会員」が、子どもを預かれる会員「提供会員」に支払う利用料の内、未就学児童に対する利用料の一部を助成することで、依頼会員の経済的負担の軽減を図る。	こども課
29	子どもの生活・学習支援事業 【わくわく】	7,014	家庭内でのしつけや教育等が十分行き届きにくい状況にあるひとり親家庭等の子どもに対し、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことにより生活向上を図る。	こども課
30	m(めぐ)ポイントチャレンジ実践事業 【わくわく】	4,221	めぐぷらざの利用促進を図るとともに、市内商店での消費活動を増やすため「m(めぐ)ポイント事業」を実施する。また、子どもの望ましい食への理解を深めるため、栄養相談を実施する。	こども課
31	アイデミきたかたの魅力発信事業 【わくわく】	1,532	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取組みを実施する。	こども課

32	屋内子ども遊び場「めぐぷらざ」運営事業 【わくわく】	41,478	子どもたちの運動を通じた健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぷらざで年間を通じた魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。	こども課
33	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業 【わくわく】	323	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐぷらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。	こども課
34	オンライン診療支援事業 【わくわく】	154	中山間地域の診療手段の1つとして、遠隔地の患者と医師をビデオ通話機能でつなぐオンライン診療に取り組む医療機関と調剤薬局を支援する。	保健課
35	看護職就学・就労支援事業給付金 【総合戦略】	1,520	看護人材の育成と地元定着化の促進を図るため、喜多方准看護高等専修学校の入学者・卒業者を対象に支援金を支給する。	保健課
36	医師・看護師確保事業支援補助金 【わくわく】	582	医師および看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。	保健課
37	野生獣被害対策事業補助金	4,285	鳥獣による農作物及び生活環境に対する被害を防止し、有害鳥獣が出没しにくい集落環境を整備するため、補助金を交付する。	市民生活課
38	カーボンニュートラル実現重点対策加速化事業補助金 【わくわく】	103,213	二酸化炭素排出量の削減目標達成に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民、事業者に補助金を交付する。	市民生活課
39	エネルギーの地産地消、自立分散型エネルギーシステム推進事業 【わくわく】	2,500	カーボンニュートラル実現と本市から流出するエネルギー関連経費を軽減させるため、エネルギーの地産地消と災害に強いまちづくりに資するエネルギーシステムの構築を推進する。	市民生活課

40	フッ化物洗口事業 【わくわく】	5,151	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、虫歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。	こども課 保健課 学校教育課
41	妊婦等包括相談支援事業 【わくわく】	3,067	妊娠時から妊産婦等に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるために面談や継続的な情報発信等を行うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の推進を図る。	社会福祉課
42	妊婦のための支援 給付交付金 【わくわく】	21,000	児童福祉法の妊婦包括相談支援事業などの支援を効果的に組み合わせ、子ども・子育て支援法の妊婦のための支援給付を実施することにより、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。	社会福祉課
43	浄化槽設置整備補助事業	22,842	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について、喜多方市浄化槽設置整備事業補助金を交付する。	下水道課
44	奨学金償還支援事業 【総合戦略】	3,014	市内の若者の流出抑制及び市外からの移住促進のため、市内の事業所等に就業し、市内に居住する若者の奨学金の返還を支援する。	商工課
45	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業 【わくわく】	3,282	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。	農業振興課
46	園芸産地競争力強化事業 【総合戦略】	24,912	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。	農業振興課
47	担い手アクションサポート事業 【総合戦略】	1,160	足腰の強い農業構造の確立を図るため、多様な担い手の育成・確保や経営力の向上に向けた取組を支援するとともに、担い手ネットワーク組織の活動を支援する。	農業振興課

48	きたかたの”農”を支える担い手支援事業【総合戦略】	6,000	多様な担い手の育成・確保を図るため、集落営農等の組織化・法人化や機械の共同利用、担い手の収益力強化、有機資源の活用や水稲品質向上に必要な農業用機械等の導入を支援する。	農業振興課
49	新規就農者経営確立支援事業【わくわく】	2,531	青年層の新規就農と就農後の定着を図るため、国の支援策の対象とならない50歳未満の認定新規就農者(農家後継者)を含め、就農準備段階から経営開始直後の不安定な時期を支援する。	農業振興課
50	農業用井戸掘削事業補助金【わくわく】	270	渇水状況においても農作物の安定生産を図られるよう農業用水確保のための井戸掘削事業を行う農業者等を支援し、農作物被害等の防止を図る。	農山村振興課
51	「ナメコのふるさと喜多方」推進事業【わくわく】	628	市が主催するイベントにおけるワークショップなどを通して市民をはじめ広く啓発することで、「ナメコのふるさと喜多方」の認知度を高め、本市の豊かな農林畜産物の振興を図る。	農山村振興課
52	農林業施設整備事業(冷房設備)	12,265	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設のホールに冷房設備を設置し、熱中症危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。	農山村振興課
53	地域ものづくり産業発展支援事業【わくわく】	119	工場見学やものづくり体験をとおして、『ものづくり』に対する理解や関心を深めてもらうことにより、将来のものづくり産業を担う人材育成と地域産業の発展を図る。	商工課
54	企業誘致活動事業【わくわく】	1,071	産業の振興と安定した雇用の創出を図るため、企業誘致活動の強化により、喜多方綾金工業団地の全区画早期分譲を目指すとともに、企業立地の促進を図る。	商工課
55	企業連携推進事業【わくわく】	28	市内ものづくり企業間での取引を活性化することを目的として、各企業の強みや技術を一堂に会する機会を提供するため展示会を開催する。	商工課

56	事業承継支援事業 【総合戦略】	803	市内の経営資源を散逸させることなく次世代へ引継ぐため、事業承継に係るマッチング事業を行う。	商工課
57	創業支援事業 【総合戦略】	2,824	喜多方市創業支援事業計画に基づき、本市での開業を目指す創業希望者を多方面から支援する。	商工課
58	商業等活性化事業 【わくわく】	4,365	市内商業の振興を図るため、商業等活性化の各事業を行う事業者や組合団体等に対して補助金を交付する。	商工課
59	制度資金信用保証料補助事業 【わくわく】	1,700	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。	商工課
60	高郷まるごと情報発信事業 【地域発展】	207	地域発展のためには重要であり、高郷町の魅力を「まるごと情報発信」することで、「高郷町らしさ」を再認識し、郷土愛の醸成と次代を担う人材の育成を図り、地域の発展を推進する。	観光交流課(高郷)
61	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくり推進事業 【地域発展】	511	塩川の歴史や文化を継承し、魅力あふれるその歴史や文化及び豊かな自然を市内外に強くPRすることで、塩川地域の特徴を活かした観光まちづくりを推進し、地域の活性化につなげる。	観光交流課(塩川)
62	山都そば&観光物産まつり 【地域発展】	900	山都町の特産である「そば」を主体とした地域一体型のイベントを開催することにより、地域経済の活性化を図るとともに地元産業の魅力を発信し観光誘客の促進につなげる。	観光交流課(山都)
63	三ノ倉スキー場運営整備事業 【わくわく】	18,480	スキー場利用者が安全・快適に利用できるよう、電気設備点検やオーバーホールなど、リフトに係る計画的なメンテナンスを行う。	観光交流課

64	喜多方市教育旅行等誘致促進事業 【総合戦略】	7,763	首都圏の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地地下見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。	観光交流課
65	そばの郷喜多方振興事業 【わくわく】	759	そば提供店の情報などが掲載されたパンフレットを活用し、効果的な情報発信や市民を対象としたそば打ち体験講習会を行い、本市産そばのブランド力、認知度の向上とそば文化の継承を図る。	観光交流課
66	100年フード・食文化ミュージアムPR事業 【わくわく】	329	文化庁「100年フード」に認定された喜多方ラーメン、山都そば、塩川鳥モツと「食文化ミュージアム」に認定された『飯豊とそばの里センター』の認知度向上を図るため、PR素材を作成する。	観光交流課
67	地酒のまち喜多方推進事業 【わくわく】	810	本市の強みである「日本酒」による観光誘客と観光客の滞在時間延伸を図るため、地酒と様々な地域資源を繋げるイベントの開催などの取組に要する経費を支援する。	観光交流課
68	ひめさゆり保護及びPR事業 【地域発展】	124	市の花「ヒメサユリ」が自生するひめさゆり群生地において、保護育成を図る。	観光交流課(熱塩加納)
69	三ノ倉高原花畑事業 【総合戦略】	28,380	三ノ倉スキー場のオフシーズンを活用した花畑事業を行い、観光客の誘致を図り、交流・関係人口など国内外から新しい人の流れを作り地場産業の振興、雇用の創出に資する。	観光交流課
70	日中線しだれ桜並木誘客促進事業 【わくわく】	31,129	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。	観光交流課
71	ラーメンのまち喜多方振興事業 【わくわく】	2,994	喜多方ラーメンの認知度やブランド力の更なる向上を図るため、情報発信やPRを行うとともに、喜多方ラーメンブランドプロジェクトや蔵のまち喜多方老麺会が行う取組等を支援する。	観光交流課

72	喜多方観光・物産PR事業 【わくわく】	8,395	本市の安全、安心で魅力的な観光・物産をPRするため、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏等で開催される観光物産展へ出展、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行う。	観光交流課
73	旧甲斐家蔵住宅整備事業 【わくわく】	95,089	旧甲斐家蔵住宅の文化財としての価値を損なわずに、本市観光・情報発信の拠点として活用を図るため、ガバメントクラウドファンディング等を活用しながら保存修理を行う。	観光交流課
74	自転車による観光誘客促進事業 【わくわく】	108	本市における二次交通の手段の一つとして、環境負荷の少ないレンタサイクル事業を推進するため、市内事業者のレンタサイクル導入に要する経費を支援する。	観光交流課
75	ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業 【わくわく】	5,580	「ふくしまデスティネーションキャンペーン」を契機として、本市観光コンテンツを効果的に発信し、観光誘客を加速させるため、ふくしまDC喜多方推進委員会が取り組む事業を支援する。	観光交流課
76	インバウンド誘客PR事業 【わくわく】	2,188	福島空港に定期チャーター便を就航している台湾からの観光誘客を促進するため、現地旅行会社等を訪問しての旅行商品造成や団体旅行誘致に向けたPR・意見交換を行う。	観光交流課
77	インバウンド受入体制整備支援事業 【わくわく】	90	本市を訪れる外国人観光客の受入環境の向上を図るため、市内事業者が行う自社ホームページの多言語化や翻訳機器の導入など、外国人観光客の受入環境や体制整備に要する経費を支援する。	観光交流課
78	みんなの道づくり事業 【総合戦略】	12,226	地域住民が自分たちの通る道を自らの手で整備することにより、地域の特色を活かした快適な環境づくりを目指すため、その整備に要する経費を市が一部助成する。	建設課
79	豊川・慶徳線道路整備事業 【わくわく】	136,000	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。	建設課

80	坂井・四ツ谷線街路事業	107,243	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。市役所前からふれあい通りまでの区間内、未整備である御清水西工区の整備を進める。	都市整備課
81	都市再生整備計画事業(塩川駅周辺地区)	1,018,026	塩川駅構内へ東西自由通路を整備し、歩行者の安全性・利便性の向上を図るとともに、東西駅前広場等の整備により、居住環境の向上と地域活性化を推進する。	都市整備課
82	空き家対策事業(略式代執行費用兼相続財産清算人申立て予納金) 【総合戦略】	4,000	相続人が不存在で管理する者がおらず、老朽化が著しく倒壊の恐れのある空き家について、略式代執行による除却や相続財産清算人制度の活用により、地域住民の安心安全な住生活環境を確保する。	都市整備課
83	常備消防経費	924,557	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金(常備消防費)	危機管理課
84	消防施設整備事業	55,108	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設(ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等)の効率的、重点的な整備、充実を図る。	危機管理課
85	防災力・減災力強化事業 【総合戦略】	384	災害に強いまちづくりを進めるため、災害発生時における災害用備蓄品を計画的に整備する。	危機管理課
86	山都地区自主防災組織等連携支援事業 【地域発展】	494	山都町において、いつまでも安心して住み続けられるよう、自主防災組織等と市が連携して、災害に強いまちづくりを進め、緊急時の一時避難所となる集会施設へ発電機等を設置する。	危機管理課(山都)
87	自主防災組織活動補助金 【総合戦略】	1,096	地域住民の防災意識を高め、防災知識の習得や訓練を行う自主防災組織の結成及び活動を推進するため、市に結成の届出を行った自主防災組織に対象経費を補助する。	危機管理課

88	スクールバス整備事業	55,330	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保するため、スクールバスや車庫の整備を行う。	教育総務課
89	学校プール共同利用等試行事業	2,664	教育施設を有効に活用するため学校プールの共同利用等について試行を図る。	教育総務課
90	小中学校施設長寿命化事業	15,730	教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。	教育総務課
91	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット) 【総合戦略】	7,876	新学習指導要領に基づく電子教科書及び児童生徒一人一台タブレット端末を活用しての授業対応等のため、市内小中学校へ指導者用タブレット端末を配置する。	学校教育課
92	小中学校適正規模適正配置事業 【わくわく】	5,444	子どもたちにとって、より望ましい学習環境を整えるため、喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画に基づく事業の実施に向け取り組む。	学校教育課
93	イングリッシュサポーター配置事業 【総合戦略】	359	外国語指導のさらなる充実とともに、外国語における児童の学力向上を目的に、イングリッシュサポーターを配置する。	学校教育課
94	不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業) 【総合戦略】	364	不登校児童生徒に対する不登校対策とともに、学校以外の支援の場及び教育機会の確保に加えきめ細やかな支援により、児童生徒の学校復帰を目的に、喜多方フリースクール指導員を設置する。	学校教育課
95	小中学校キャリア教育推進事業(起業家体験事業) 【総合戦略】	878	喜多方市の特産品を使った弁当や加工品を企画、販売し、児童生徒の起業家精神の醸成を図る。	学校教育課

96	小・中学校ICT教育 推進事業(児童用タ ブレット) 【総合戦略】	35,943	I C Tの活用により全ての子どもたちの 学びを保障するため、児童生徒1人1台の 端末等を整備する。	学校教育課
97	小・中学校ICT教育 推進事業(生徒用タ ブレット) 【総合戦略】	13,547	I C Tの活用により全ての子どもたちの 学びを保障するため、児童生徒1人1台の 端末等を整備する。	学校教育課
98	文化と芸術のかおり 高いまちづくり推進 事業 【わくわく】	7,310	文化芸術のまちづくりを推進するため、 文化芸術推進基本計画に基づく事業を実施 し、文化芸術の振興を図る。	文化課
99	地域学校協働推進 事業 【わくわく】	21,097	地域の方々や団体・機関等の幅広い地域 住民の皆様の参画を得て、地域全体で子ど もたちの学びや成長を支えるとともに、 「学校を核とした地域づくり」を目指す。	生涯学習課
100	重要伝統的建造物 群保存地区保存推 進事業 【わくわく】	61,203	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受 けた小田付地区の保存活用のため、建造物 修理等の経費を一部補助するとともに、防 災施設の整備を行い、防災機能の向上を図 る。	文化課
101	eスポーツによる元気 なまちづくり推進事 業 【わくわく】	1,190	eスポーツを活用し、高齢者をはじめと した市民向けの体験交流会を開催すること で、地域のコミュニティの活性化を図ると ともに市民の認知症予防、介護予防、健康 づくりに寄与する。	生涯学習課
102	小・中学校給食費負 担軽減事業 【わくわく】	3,660	子育て世代における経済的負担の軽減す るため、小・中学校における学校給食費の 保護者負担を1/2相当額とする。(市外通 学児童・生徒分)	学校教育課
103	からだが喜ぶ健康給 食推進事業 【わくわく】	8,148	本市学校給食基本方針に基づく特色ある 給食の全市展開を図り、魅力を高めた給食 を実施する。	学校教育課

104	学校給食費公会計事業(小・中学校給食費負担軽減事業含む) 【わくわく】	272,978	教職員の負担軽減や保護者の利便性を図るため、学校給食費の業務を市が一元管理し、給食費の徴収や食材費の支払等を行う。また、給食費負担軽減事業についても公会計の中で行う。	学校教育課
-----	---	---------	---	-------

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

総務課

No.	1	事業名称	国への職員派遣等				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	事業	00006 職員研修経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～	

事業の目的・概要	国等へ職員を派遣することにより、スピード感のある課題解決を進め、本市に有益な連携を深めるとともに人材育成を図る。
事業の内容	環境省及び地方公共団体金融機構へ職員を派遣し、実務研修等を行うための経費
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5 ・経済産業省東北経済産業局 産業部商業・流通サービス産業課 1名 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名 R6 ・環境省 大臣官房地域政策課 1名

(単位:千円)

事業費	2,258	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,652	606

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	2,258
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

総務課

No.	2	事業名称	職員自主研修事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	01 一般管理費	事業	00006	職員研修経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～		

事業の目的・概要	職員自らの提案により、研修を受講することで挑戦する意識・意欲を醸成するとともに、政策形成能力の向上を図る。
事業の内容	職員自らの企画・立案による自主提案研修経費 ・経費内訳 旅費(一泊二日)・研修受講負担金
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度受講実績 3名 指定管理者のモニタリングと評価・事業者選定の実務/財政危機を乗り越えるための行政改革 /オープンダイアログ1dayオンラインワークショップ R6年度受講実績 4名 政務活動費の適正支出と事例・判例/生活保護担当者の実務と困難事例への対応 /母子保健指導者養成/東北地域中心市街地および商店街関連セミナー

(単位:千円)

事業費	345	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						252	93

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	158
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	187
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

企画調整課

No.	3	事業名称	将来を担う若者提案事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	02 文書広報費	事業	00018 広報広聴経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	将来を担う市内の中学生・高校生を対象に、市政の課題解決のため、本市の身近な課題である少子化・人口減少等について提案を受け、市長と意見交換を行う。
事業の内容	(1) 内容 高校生は各校3名、中学生は2校持ち回りの各校2名の10名を公募する。 (2) 日程 ・5月中旬～6月中旬 募集 ・6月下旬 メンバー決定 ・7月中旬 各自意見の取りまとめ ・8月上旬 市長との懇談会 ・8月中旬～9月中旬 懇談内容の検討 ・10月以降 実施実現可能なものの予算化検討 ・3月 結果報告
参考となるべき事項 (実績、効果等)	これまでの常識にとらわれない、自由で斬新な発想を市政に取り入れ、新たな展開を生み出すことが主な目的である。

(単位:千円)

事業費	7	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5	2

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	3
11 役務費	4
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

財政課

No.	4	事業名称	市有地(子育て世帯向け住宅用地)売却準備事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	新規		
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～		

事業の目的・概要	子育て世代向けに市有地を売却することにより、移住や定住を促進するとともに、自主財源の確保を図るため、売却(一般競争入札を予定)へ向けた準備として各種業務を委託する。
事業の内容	<p><市有地の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> ・所在 喜多方市字通船場95番外1筆 ・地目 宅地 ・地積 250.00㎡程度 <p><業務委託></p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地境界確定業務委託 ・土地地積更正業務委託 ・不動産鑑定評価業務委託
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	585	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						428	157

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	585
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

財政課

No.	5	事業名称	廃棄公文書等溶解処理再資源化事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり					新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～		

事業の目的・概要	本庁舎から排出される廃棄する公文書等について、高度なセキュリティの確保により「溶解処理」をすることで、焼却ごみの減量化・再資源化を図ることにより循環型社会に貢献する。
事業の内容	4月と12月に実施する本庁舎の大掃除で排出される公文書等(10トン程度)のうち、4トン程度を「溶解処理」とし、焼却ごみの減量化・再資源化を図る。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	189	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						138	51

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	189
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

財政課

No.	6	事業名称	本庁舎管理DX推進システムカスタマイズ事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～		

事業の目的・概要	閉庁日における適正な入庁・在庁・退庁の管理に資するとともに、アナログ化の解消、職員及び宿日直員の負担軽減やペーパーレス化を図るなど、本庁舎管理におけるDXを推進する。
事業の内容	R6に「本庁舎最終退庁管理システム・宿直警備管理システム」を構築し、専用のパソコンを宿日直室へ配置したことより、これまでの紙ベースの最終退庁届のシステム化、巡視記録や引継ぎ事項等をデータ化することで、職員及び宿日直員の負担軽減やペーパーレス化を推進した。 R7においては、現行のシステムに「閉庁日等入退庁システム」をカスタマイズし、引き続き、本庁舎管理におけるDXを推進するとともに、適正な本庁舎の管理に資するものとする。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	220	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						161	59

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	220
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

財政課

No.	7	事業名称	市有財産管理等GISシステムカスタマイズ事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～		

事業の目的・概要	市有財産の適正な管理や業務の効率化、市民サービスの向上等を図るため、GISシステムの充実を図る。
事業の内容	R6に「市有財産管理等GISシステム」を導入し、パソコン上での閲覧等を可能とし、業務の効率化や市民サービスの向上を図っているが、一筆地データの活用や決算数値の基本となる「財産に関する調」のデータ化(属性情報を含む(R7は750施設中150施設程度を予定))に着手する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	233	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						170	63

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	233
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

財政課(高郷)

No.	8	事業名称	雷神山花の森魅力アップ事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費	事業	00026	管財諸費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～		

事業の目的・概要	雷神山に植樹した花木の剪定や移植を行い、デスティネーションキャンペーンや全国市町村交流レガッタに向けて、雷神山の花木の魅力をもっと高める。
事業の内容	<p><業務委託></p> <ul style="list-style-type: none"> ・樹木剪定 100cm～200cm 65株 ・樹木剪定 200cm～300cm 30株 ・樹木伐採 200cm～300cm 6本 ・移 植 60cm～100cm 10株
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	475	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						347	128

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	475
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

情報政策課

No.	9	事業名称	スマート行政推進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00031 電子計算機管理経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	デジタル技術を活用して窓口及び内部業務の効率化を行う。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> インターネット申請・予約・アンケートシステム事業 「LoGoフォーム」を導入し、施設予約を行う。 オンライン決済システム事業 「LoGoフォーム」のオプション機能であるオンライン決済機能を利用し、キャッシュレス化を行う。 ビジネスチャットツール事業 「LoGoチャット」により、チャット機能を提供する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>「LoGoフォーム」実績 R6作成フォーム数:113 R6回答数:3,079 ・市営住宅等に係る申請等4種、イベント・コンテスト、アンケート回答等に利用。</p> <p>「LoGoチャット」実績 R6メッセージ数:約12,000件/月 携帯端末登録数:315台 ・全正職員、一部の会計年度任用職員(571アカウント)で利用。災害時の連絡網にも活用。</p>

(単位:千円)

事業費	3,444	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,519	925

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	3,444
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	10	事業名称	協働のまちづくり推進事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00656	地域振興経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市、行政区等		事業期間	R2～		

事業の目的・概要	自治基本条例の理念に基づき、行政区等が自主的、主体的に企画、実施する公益性のあるまちづくり事業を支援し、協働によるまちづくりの推進を図る。
事業の内容	<p>(1) 協働のまちづくりに関する講演会開催</p> <p>(2) 協働のまちづくり推進事業補助金</p> <p>①ソフト事業 上限 30万円 補助率2/3～9/10※1</p> <p>②ハード事業(一般枠)..... 上限 50万円 補助率2/3～9/10※1</p> <p>③ // (低炭素化促進支援枠)・・・ 上限 50万円 補助率1/2</p> <p>④ // (施設備品)..... 上限 10万円 補助率1/2</p> <p>⑤協働モデル支援事業(地域わくわくプラン策定枠) 上限 50万円 補助率10/10</p> <p>⑥ // (わくわく地域づくり活動支援枠) 上限 100万円 補助率10/10※2</p> <p>※1 構成世帯数の少ない行政区等に対して補助率加算あり</p> <p>※2 地域わくわくプランに基づく活動に対し最大3年間補助 2年目9/10、3年目8/10</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	11,294	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						11,294	0

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	80
08	旅費	198
09	交際費	
10	需用費	316
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	10,700
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	11	事業名称	ふるさと創生事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00656	地域振興経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	行政区等		事業期間	H25～		

事業の目的・概要	市民が自ら考え、自ら実践する地域づくりを推進するため、ふるさとの活性化に寄与するイベントや地域のにぎわいを創出するために必要な備品の整備を支援する。
事業の内容	(1) ふるさと活性化事業 ……上限 30万円 新規事業 補助率 1/2以内 継続・記念事業 補助率 1/5以内 (2) 地域のにぎわい創出事業 ……上限 200万円 補助率 3/4以内
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	5,050	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,050	0

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	5,050
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

企画調整課

No.	12	事業名称	宿遷市友好都市交流事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00659 国際交流経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	中国宿遷市との友好都市協定締結を踏まえ、市民レベルでの交流促進を図るため、各種事業を実施する。
事業の内容	(1) 青少年交流事業 (2) 中国駐新潟総領事館職員による出前講座（市内中学生等を対象に「今の中国」をテーマとした講座） (3) 芸術分野交流事業（国際青少年絵画展への市内児童の参加、友好都市書道展への宿遷市中学生からの出展）
参考となるべき事項 （実績、効果等）	・R4年7月 友好都市協定締結 ・R4年～R6年 オンライン交流（日本の家庭料理「海苔巻き体験」、日本のフラワーアレンジメント教室、中国の伝統工芸「切り絵体験」、中国の太極拳教室、青少年（両市中学生）オンライン言語交流、水墨画交流） ・R6年11月 中国駐新潟総領事館職員による出前講座（第三中学校、山都中学校）

（単位：千円）

事業費	4,903	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,648	255

<事業費の内訳>

01 報酬	2,501
02 給料	
03 職員手当等	927
04 共済費	527
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	115
08 旅費	91
09 交際費	
10 需用費	184
11 役務費	
12 委託料	551
13 使用料及び賃借料	7
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

地域振興課

No.	13	事業名称	地域公共交通会議負担金				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00663 地域公共交通経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方市地域公共交通会議	事業期間	H23～		

事業の目的・概要	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。
事業の内容	<p>AIオンデマンドバスの運行等を実施している喜多方市地域公共交通会議の事業費を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通会議の開催 ・AIオンデマンドバス(東部・西部)の運行
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	105,655	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				17,608		88,047	0

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	105,655
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

地域振興課

No.	14	事業名称	生活交通対策事業補助金				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00663 地域公共交通経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	バス運行事業者		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、バス運行事業者に補助金を交付する。
事業の内容	バス運行事業者に対し運行経費の一部を補助する。 ・塩川線 ・坂下線 ・まちなか循環線
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	8,811	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				685			8,126

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	8,811
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

企画調整課

No.	15	事業名称	「デジタル・リアルで触れる」喜(び)多(い)方シティプロモーション事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00672 ふるさとづくり経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	継続
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7	

事業の目的・概要	継続的な市内経済の活性化及び市の財源充実のため、若い世代等をターゲットに、観光交流や移住定住等を始めとしたプロモーションを実施する。
事業の内容	(1) 企業の社員食堂等での「喜多方マルシェ」等の開催 (2) 首都圏等で開催される観光物産イベントに合わせたPR
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	9,326	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			4,662				4,664

< 事業費の内訳 >

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	763
09	交際費	
10	需用費	140
11	役務費	161
12	委託料	8,262
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

企画調整課

No.	16	事業名称	喜多方地方定住自立圏プロモーション事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00672	ふるさとづくり経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	新規	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7		

事業の目的・概要	圏域を構成する北塩原村及び西会津町と連携し、人口減少を抑制させ交流人口を増やし、生活機能の維持・確保を図るため、移住環境、観光・物産、ふるさと納税等の魅力を発信する。
事業の内容	(1) 動画媒体(SNS動画またはテレビ番組等)を活用した情報発信
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	3,000	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,500				1,500

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	3,000
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

地域振興課

No.	17	事業名称	移住・定住促進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	移住希望者に向けた情報発信、本市での暮らしを体験できる支援制度および移住者の住宅取得負担軽減のための補助制度等により、本市への移住・定住の促進を図る。
事業の内容	<p>(1) 情報発信・相談体制…………… 移住フェア等への参加、PRパンフレットやチラシの作成 定住コンシェルジュ 外</p> <p>(2) 暮らしの体験 ……………… いつでも暮らし体験ツアー、移住希望者お試し滞在支援 事業補助金 外</p> <p>(3) 移住者の負担軽減</p> <p>①移住者住宅取得支援事業補助金 補助上限額 = 新築40歳未満 180万円 新築40歳以上 100万円 中古年齢不問 40万円</p> <p>②移住支援事業補助金(福島県との共同事業) 単身60万円 世帯100万円 子育て加算 100万円/人</p> <p>③地方就職学生支援事業補助金 採用選考に係る交通費 上限8,000円/人</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	17,242	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				6,960		2,633	7,649

<事業費の内訳>

01 報酬	1,998
02 給料	
03 職員手当等	730
04 共済費	467
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	438
08 旅費	612
09 交際費	
10 需用費	55
11 役務費	70
12 委託料	495
13 使用料及び賃借料	407
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	11,970
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	18	事業名称	サテライトオフィス運営事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	本市への移住・定住、さらには地元企業との協業、地域課題解決、若者の雇用等に繋げるため、サテライトオフィスを運営する。
事業の内容	(1) サテライトオフィスの運営……………サテライトオフィスの管理・運営 (2) 企業誘致・定着支援活動……………地元企業と誘致企業のマッチング、地域での実証事業の支援等
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	1,913	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						720	1,193

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	68
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	201
11	役務費	192
12	委託料	792
13	使用料及び賃借料	660
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

地域振興課

No.	19	事業名称	「喜多方地方定住自立圏」移住定住促進事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00752 移住定住促進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～R8	

事業の目的・概要	喜多方地方定住自立圏を構成する本市、北塩原村及び西会津町が連携し移住希望者に対する情報発信を強化することで、移住・定住の促進を図る。
事業の内容	本市、北塩原村及び西会津町が首都圏で開催される移住相談会に共同で参加しPRを行う。また、市町村担当者が移住希望者の意向に沿って企画・同行するオーダーメイド型の圏域内移住体験ツアーを実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	96	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							96

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	77
09	交際費	
10	需用費	15
11	役務費	4
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

企画調整課

No.	20	事業名称	市民活動団体等人材育成事業				
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 企画費	事業	00781 市民活動推進経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	市民活動団体等の人材育成及び活動の活性化を図るため、研修会等への参加及び研修会等の実施に要する経費の一部を補助する。
事業の内容	<p>【事業区分】</p> <p>(1) 研修会等開催事業 本市市民活動支援センターに登録している市民活動団体等が、自らの構成員の人材育成を目的として研修会等を開催する場合に、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>(2) 研修会等参加事業 本市市民活動支援センターに登録している市民活動団体等の構成員が、市民活動に係る研修会等へ参加する場合に、予算の範囲内で補助金を交付する。</p> <p>【交付限度額】事業に要する経費の1/2または10万円のいずれか低い方の額</p> <p>【事業実施期間】R5～R7(3年間)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	市民活動団体等に所属する人材の育成により活動が活性化され、地域活力の向上及び地域課題の解決に資する。

(単位:千円)

事業費	100	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						100	0

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	100
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	21	事業名称	運転免許証自主返納者支援事業					
款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 生活安全費	事業	00608	交通安全対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続		
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～R8		

事業の目的・概要	運転免許証自主返納の促進及び高齢運転者の事故減少を図るため、免許証を自主返納した高齢者に対し、予約型乗合交通の回数券又はタクシー助成券を交付し、不便の軽減を図る。
事業の内容	<p>H25年4月1日以降に免許証を自主返納した満65歳(免許証返納時)以上の市民に対し、予約型乗合交通の回数券100枚(40,000円相当)又は市内に事業所を有するタクシー会社で使用できる助成券100枚(40,000円相当)を交付する。ただし、交付は1人1回とし、助成券の有効期間は発行日より5年間とする。</p> <p>・予約型乗合交通回数券 @7,000円×5冊×14人 490,000円 ・タクシー助成券 @350,000円×12ヶ月 4,200,000円 合計 4,690,000円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>申請者数・執行額実績(65歳以上)</p> <p>R4年度 申請者数 182名 執行額 4,486,410円 R5年度 申請者数 158名 執行額 4,343,100円 R6年度見込 申請者数 207名 執行額 4,425,100円</p>

(単位:千円)

事業費	4,690	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							4,690

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	4,690
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	22	事業名称	ユースプレイス自立支援事業				
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業	00090 社会福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	H30～		

事業の目的・概要	ひきこもりなどの困難を抱える若者等の社会的自立を図るため、居場所(ユースプレイス)を設置し、能力向上のための各種プログラム実施、就労意欲を高めることにより社会的な自立を図る。		
事業の内容	月、火、木の週3日、ヨークベニマル喜多方店2階でユースプレイスin喜多方を開設。ひきこもりであった参加者に、居場所を提供し、規則正しい生活習慣を身につけさせる。また、さまざまなプログラムに参加させることにより、コミュニケーション能力など社会適応能力を向上させる。		
参考となるべき事項 (実績、効果等)	実績	登録者数	開所日数 延べ利用者数
	R3年度	5人(男性3人、女性2人)	140日 211人
	R4年度	8人(男性4人、女性4人)	134日 343人
	R5年度	12人(男性5人、女性7人)	137日 461人

(単位:千円)

事業費	3,240	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,620			1,185	435

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	3,240
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

高齢福祉課

No.	23	事業名称	介護職員養成・就労定着化事業(介護パワーアップ事業)				
款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費	事業	00092 高齢福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	不足する介護職員を養成し、市内介護事業所への就職・定着を目的とする。
事業の内容	介護サービス提供体制の充実と安心して暮らし続けることができるまちづくりを進めるために、介護職員の養成及び就業の定着を図る。 (1) 介護職員養成(介護職員初任者研修) (2) 就労定着化(キャリアアップ研修報奨、介護職員就労報奨金)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度実績 介護職員初任者研修 8名受講修了 キャリアアップ支援 初任者研修2名 介護職員就労報奨金 市内19名、市外6名、計25名

(単位:千円)

事業費	6,164	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,211	953

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	6,164	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	24	事業名称	小学校入学祝金支給事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校入学時にお祝い金を支給する。
事業の内容	小学校入学式当日において、住民基本台帳法に基づき本市の住民基本台帳に記録されている児童の保護者へ1人30,000円を支給する。300名
参考となるべき事項 (実績、効果等)	実績・見込 R5 333名 R6 323名 R7 300名

(単位:千円)

事業費	9,070	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						6,634	2,436

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	9,000
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	70
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	25	事業名称	私立保育施設就業奨励金支給事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～	

事業の目的・概要	保育士の人材確保対策を推進するため、認可保育所等に対し補助金を交付する。																
事業の内容	就業奨励金：潜在復帰又は新規就職者の有資格者へ年間50,000円(市民)又は30,000円(市街在住)																
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>30,000円</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>1件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>2件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>0件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>R6年度見込</td> <td>2件</td> <td>9件</td> </tr> </table>		30,000円	50,000円	R3年度	1件	4件	R4年度	2件	12件	R5年度	0件	7件	R6年度見込	2件	9件	
	30,000円	50,000円															
R3年度	1件	4件															
R4年度	2件	12件															
R5年度	0件	7件															
R6年度見込	2件	9件															

(単位：千円)

事業費	500	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						366	134

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	500
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	26	事業名称	結婚新生活支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	39歳以下の新婚世帯を対象に住宅取得や賃借、または引越費用の補助を行い経済的支援を行う。また、結婚の希望を叶えるため、県のマッチングシステム「はび福なび」の登録助成を行う。
事業の内容	<p>結婚新生活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象世帯 新規に婚姻した世帯で、夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得500万円未満の世帯 ・補助上限額 夫婦共に29歳以下 60万円 左記以外 30万円 ・対象費用 住宅取得費用、住宅リフォーム費用、住宅の賃借費用、引越費用 ・前年度補助上限額に達しなかった世帯に対し、翌年度に限り補助上限額まで補助 <p>「はび福なび」登録助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 市内に有する独身者で20歳以上の方 ・R7年4月1日～R8年3月31日までに会員登録し、申請日において退会していない方 ・対象経費と補助額 入会登録料1万円の内の5千円を補助する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6年度実績見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚新生活支援事業(～12月末 3件1,330千円、1月～3月 7件4,200千円見込) ・はび福なび登録助成事業(～12月末 2件10千円、1月～3月 3件15千円見込)

(単位:千円)

事業費	6,045	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			4,000			1,496	549

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	6,045
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	27	事業名称	少子化対策結婚支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	任意団体等		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	喜多方市に住む若い世代が希望どおりに異性と出会い、結婚することができるように支援する。 補助金(婚活イベント補助、世話やき人会)の交付
事業の内容	・男女の出会いの場の創出を支援する事業を行う個人、団体等に補助金を交付する。 ・男女の出会いをボランティアで支援する世話やき人で組織する「喜多方市世話やき人会」に補助金を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助金交付(イベント):R6年度イベント補助金交付団体無し :世話やき会(300千円)①婚活イベント参加者(男性9名、女性6名) ②結婚相談会参加者6名(内4名結婚希望登録) ③セミナー(R7.2.24開催予定・男女20名募集)

(単位:千円)

事業費	540	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						362	178

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	540
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

こども課

No.	28	事業名称	ファミリーサポートセンター利用助成事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費	事業	00613 児童福祉諸費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	子どもを預けたい会員「依頼会員」が、子どもを預かれる会員「提供会員」に支払う利用料の内、未就学児童に対する利用料の一部を助成することで、依頼会員の経済的負担の軽減を図る。
事業の内容	<p>【補助対象者】 小学校入学前の児童を預けた保護者かつ助成登録申請書を提出した方</p> <p>【補助額】 1時間当たり300円を助成 (2人目以降は利用料が半額となるため1時間当たり150円を助成)</p> <p>【年間助成上限額】 上限1万5千円(R7年4月利用分より)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	H29年度実績:28名(208千円) R5年度実績:35名(503千円) H30年度実績:31名(148千円) R6年度見込:40名(526千円) R元年度実績:30名(292千円) R2年度実績:31名(553千円) R3年度実績:31名(261千円) R4年度実績:39名(427千円)

(単位:千円)

事業費	262	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						192	70

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	262
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	29	事業名称	子どもの生活・学習支援事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 母子福祉費	事業	00624 ひとり親家庭支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～	

事業の目的・概要	家庭内でのしつけや教育等が十分行き届きにくい状況にあるひとり親家庭等の子どもに対し、基本的な生活習慣の習得支援、学習支援、食事の提供を行うことにより生活向上を図る。	
事業の内容	(1) 実施場所 喜多方市字寺町4735番地1 旧喜多方煉瓦館 喜多方市ひとつくり・交流拠点複合施設「アイデミきたかた」内 (2) 事業内容 ①子どもが安心して過ごせる居場所の提供 ②基本的な生活習慣の習得支援や生活指導 ③学習習慣の定着等の学習支援 ④食事の提供(主に配達事業を行っている。) ⑤相談事業 ⑥スタッフ等の研修会開催	
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5.4.1～R6.3.31実績 開催日数:301日 利用児童人数:延1,105人 平均利用人数:3.7人/1日	R6.4.1～R6.12.31実績 開催日数:228日 利用児童人数:延1,389人 平均利用人数:6.1人/1日

(単位:千円)

事業費	7,014	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,051	3,681		1,669	613

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	7,014
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	30	事業名称	m(めご)ポイントチャレンジ実践事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	めごぶらざの利用促進を図るとともに、市内商店での消費活動を増やすため「m(めご)ポイント事業」を実施する。また、子どもの望ましい食への理解を深めるため、栄養相談を実施する。
事業の内容	(1) m(めご)ポイント事業の実施 ・「めごぶらざ」利用回数20回につき、mポイント事業協力店で利用できる500円分の商品券を交付する。(一人当たりの交付上限数は2回まで) (2) 成長期の子どもを持つ親を対象とした栄養相談会を開催する。(年10回)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	m(めご)ポイント事業商品券発行枚数 R4実績 200枚 R5実績 200枚 R6実績 159枚※R7年1月28日現在

(単位:千円)

事業費	4,221	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			2,110				2,111

<事業費の内訳>

01	報酬	2,288
02	給料	
03	職員手当等	852
04	共済費	505
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	220
08	旅費	89
09	交際費	
10	需用費	267
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	31	事業名称	アイデミきたかた魅力発信事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	アイデミきたかたの利用促進のため、施設の魅力を最大限に活用し、地域と連携した子育て支援のための様々な取組みを実施する。
事業の内容	<p>(1) 屋内子ども遊び場めぐぶらざ利用者達成セレモニーの実施(20万人) 利用者20万人(R8年3月予定)達成時にセレモニーを実施する。</p> <p>(2) 施設リーフレットの作成</p> <p>(3) 花の寄せ植え実施 市内ボランティアの協力のもと、花の寄せ植えを実施する。</p> <p>(4) 子育て応援アイデミDAYの開催(令和7年度みらいを描く市町村等支援事業申請中) 子育てを支援する団体・事業所等の協力のもと、子育て家族のニーズに沿ったイベントを開催する。(R7年11月の子育て週間に実施予定。)</p> <p>(5) ストリートピアノの設置 子ども達が気軽に音楽に触れる機会を創出するため、ロビーにピアノを設置する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>(1) アイデミきたかた利用者数(子育て支援関連施設) ・R4実績 100,479人 ・R5実績 107,521人</p> <p>(2) アイデミDAY総入込数 ・R4実績 1,800人 ・R5実績 2,075人 ・R6実績 2,000人</p>

(単位:千円)

事業費	1,532	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			534	464			534

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	148
08	旅費	69
09	交際費	
10	需用費	1,090
11	役務費	122
12	委託料	30
13	使用料及び賃借料	73
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	32	事業名称	屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」運営事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	子どもたちの運動を通じた健全な発育と親子の交流を深めることなどを目的に、めぐぶらざで年間を通じた魅力あるイベントの開催や、安全・安心で快適な利用環境を提供する。
事業の内容	<p>(1) 年間を通じたイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの健康増進や親子の交流促進を図る各種イベントを定期的に行い、利用者の満足感が得られる事業を積極的に展開する。 毎月第3土曜日には通常のクールに加えて、夕刻から遊べる「ナイトめぐぶらざ」を開催し、利用機会の拡大を図る。 <p>(2) 安全・安心、快適な利用環境の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 「めぐぶらざ」の供用時間を10時から16時30分まで、4クール/日の入替制(75分/クール)として、より多くの利用者への提供を確保するとともに、各クール間の清掃、消毒等を実施することで、安全・安心な施設の提供を行う。 多種多様な遊具の使い方の説明や効果的な遊び方の指導等を行うプレイリーダーを雇用、配置して、子どもの好奇心を引きだす。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>屋内子ども遊び場めぐぶらざ利用者数</p> <p>R4実績 85,200人(内訳:子ども47,342人、保護者37,858人)</p> <p>R5実績 84,878人(内訳:子ども46,588人、保護者38,290人)</p> <p>R6実績 67,269人(内訳:子ども36,079人、保護者31,190人)※R6年4月1日～R6年12月31日まで</p>

(単位:千円)

事業費	41,478	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			5,226			24,366	11,886

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	555
11	役務費	
12	委託料	39,324
13	使用料及び賃借料	594
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	1,005
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

こども課

No.	33	事業名称	子どもの体力づくり・運動習慣定着推進事業				
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 児童福祉施設費	事業	00774 複合施設管理運営経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	子どもの健康管理と体力づくりへの意欲向上を図るため、屋内子ども遊び場「めぐぶらざ」を利用する子どもたちを対象に体組成測定を実施する。
事業の内容	(1) 体組成測定の実施と測定結果の提供 ・ 会津大学短期大学部と連携し、幼児期から児童期の体組成を年3期(小学校の1～3学期の期間に各期2日)測定し、保護者に対して客観的なデータを踏まえた体組成測定結果を提供する。 (2) 測定結果の分析 ・ めぐぶらざでの活動が成長期の子どもへ与える影響について調査・分析する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	(1) 体組成測定者数 ・ R4実績 延べ293人 ・ R5実績 延べ331人 ・ R6実績 延べ150人 (2) 体組成測定総登録者数 503人

(単位:千円)

事業費	323	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			161				162

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	125
11	役務費	
12	委託料	198
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

保健課

No.	34	事業名称	オンライン診療支援事業					
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	事業	00789	地域医療推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～R8		

事業の目的・概要	中山間地域の診療手段の1つとして、遠隔地の患者と医師をビデオ通話機能でつなぐオンライン診療に取り組む医療機関と調剤薬局を支援する。
事業の内容	<p>情報通信機器のビデオ通話で行うオンライン診療及びオンライン服薬指導に取り組む、市内の医療機関及び調剤薬局を下記のとおり支援する。</p> <p>(1) 山都総合支所内に配置したタブレットによる医療機関・薬局とのビデオ通話の実施 【ビデオ通信機器】 タブレット2台 【オンライン診療場所】 山都総合支所内 【医療機関】 市内医療機関を募集 【薬 局】 市内薬局を募集 【対象患者】 かかりつけ医がオンライン診療可能と判断した者</p> <p>(2) 医療機関等オンライン診療用情報通信機器購入補助金 オンライン診療用タブレット(1台)の購入費用の一部を補助(1/2 上限40,000円) ※補助は1医療機関及び1薬局とも1回のみ</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6見込 2薬局 78,000円 R7見込 3機関 120,000円

(単位:千円)

事業費	154	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						113	41

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	34
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	120
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

保健課

No.	35	事業名称	看護職就学・就労支援事業給付金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	事業	00789 地域医療推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～R9	

事業の目的・概要	看護人材の育成と地元定着化の促進を図るため、喜多方准看護高等専修学校の入学者・卒業者を対象に支援金を支給する。
事業の内容	<p>(1) 就学支援 喜多方准看護高等専修学校へ入学した者で、入学時点において引き続き3年以上市の区域内に住所を有している者又は喜多方市内の高等学校を卒業した者に対し、入学金に相当する額の9割を支給する。</p> <p>(2) 就労支援 ① 市内居住就労支援対象者 喜多方准看護高等専修学校を卒業した者で、翌年度内に喜多方市内の医療機関等へ就職し3年以上継続して勤務した者で就職した日から起算して1年を経過した日を始点とし、給付金支給申請日を終点とする期間において、喜多方市内に住所を有している者に対し、授業料相当額の1/3を支給する。 ② 市外居住就労支援対象者 要件は①に同じで、喜多方市内に住所を有さない者に対し、授業料相当額の1/4を支給する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R元実績：就学 400千円(4件) 就労 320千円(2件)</p> <p>R2実績：就学 300千円(3件) 就労 960千円(4件)</p> <p>R3実績：就学 900千円(9件) 就労 720千円(3件)</p> <p>R4実績：就学 700千円(7件) 就労 1,900千円(7件)</p> <p>R5実績：就学 600千円(6件) 就労 600千円(2件)</p> <p>R6実績：就学 300千円(3件) 就労 800千円(3件)</p> <p>R7見込：就学 720千円(8件) 就労 800千円(4件)</p>

(単位:千円)

事業費	1,520	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,112	408

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,520
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

保健課

No.	36	事業名称	医師・看護師確保事業支援補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	01 保健衛生総務費	事業	00789 地域医療推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～R8	

事業の目的・概要	医師および看護師を確保するため、市内の医療機関に新たに雇用された者を対象に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。
事業の内容	次の要件を全て満たす医師および看護師に賃貸住宅の家賃の一部を支給する。 (1) 補助内容 賃借料の1/2(限度額28,000円)×12か月 (2) 要件 ① 医師(歯科医師を除く)または看護師(准看護師) ② R4年4月1日以降に新たに市内の医療機関に週30時間以上勤務する者 ③ 市内に住所を有している者 ④ 申請後、1年以上継続して勤務する予定の者 ⑤ 市内に本人名義で住居を賃借している者 ⑥ 主たる生計維持者(同一世帯内で最も収入が多い者)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4実績 3件 806,000円 R5実績 3件 294,000円 R6見込 3件 538,000円 R7見込 4件 582,000円

(単位:千円)

事業費	582	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						426	156

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	582
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

市民生活課

No.	37	事業名称	野生獣被害対策事業補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業	00632 鳥獣保護及び有害鳥獣捕獲経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～	

事業の目的・概要	鳥獣による農作物及び生活環境に対する被害を防止し、有害鳥獣が出没しにくい集落環境を整備するため、補助金を交付する。
事業の内容	<p>(1) 電気柵購入支援事業補助金 <計画作成地区> 補助率:1/2 補助上限額:600千円 <団 体> 補助率:1/2 補助上限額:300千円 <個 人> 補助率:1/2 補助上限額:50千円</p> <p>(2) 未利用果樹等伐採事業補助金 <計画作成地区> 補助率:1/2 補助上限額:200千円 <個 人> 伐採を委託する場合 補助率:1/2 補助上限額:20千円 自ら伐採する場合 1本につき1,500円 補助上限額:9千円</p> <p>※計画作成地区とは、市内の行政区であって、市の集落環境診断の実績があり、かつ診断の結果に基づく被害対策計画を作成している地区</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>・電気柵購入支援事業補助金実績 R3:100件、14,423千円 R4:70件、12,539千円 R5:56件、6,665千円</p> <p>・未利用果樹等伐採事業補助金実績 R3:11件、549千円 R4:7件、581千円 R5:7件、812千円</p> <p>・市鳥獣被害対策実施隊による有害鳥獣捕獲頭数実績 R3:113頭 R4:111頭 R5:207頭</p>

(単位:千円)

事業費	4,285	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							4,285

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	4,285
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	38	事業名称	カーボンニュートラル実現重点対策加速化事業補助金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業	00788 地球温暖化対策経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	二酸化炭素排出量の削減目標達成に向けた取組を加速させるため、屋根置き等自家消費型の太陽光発電設備の導入等を実施する市民、事業者に補助金を交付する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市有施設へのPPA太陽光発電導入事業(補助率:1/2) ・屋根上太陽光発電等導入加速化事業(補助額:(個人向け太陽光)7万円/kW、(個人向け蓄電池)1/3、(事業者向け太陽光発電)5万円/kW) ・ソーラーシェアリング普及促進事業(補助率:1/2)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5年度 ・市有施設PPA型太陽光発電導入事業 9,770千円(1件) ・屋根上太陽光発電個人向け太陽光 1,316千円(4件) 個人向け蓄電池 1,335千円(3件) ・ソーラーシェアリング普及促進事業 60,000千円(1件)

(単位:千円)

事業費	103,213	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			103,213				0

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	103,213
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

市民生活課

No.	39	事業名称	エネルギーの地産地消、自立分散型エネルギーシステム推進事業				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	03 環境衛生費	事業	00788 地球温暖化対策経費
施策大綱	大綱4 自然との共生と元気なふるさとづくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市			事業期間	R3～

事業の目的・概要	カーボンニュートラル実現と本市から流出するエネルギー関連経費を軽減させるため、エネルギーの地産地消と災害に強いまちづくりに資するエネルギーシステムの構築を推進する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 電気自動車普及促進事業補助金 700千円 10台分 木質バイオマスエネルギー供給事業補助金 1,800千円 木質バイオマスエネルギー供給事業において、その有効性を実証し市内における横展開を図ろうとする事業に対し、補助金を交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	電気自動車普及促進事業補助金 ・R4 9件 ・R5 10件

(単位:千円)

事業費	2,500	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,829	671

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	2,500
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業						こども課 保健課 学校教育課					
No.	40	事業名称		フッ化物洗口事業							
款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	事業	00613	児童福祉諸費
	03	民生費		02	児童福祉費		04	児童福祉施設費		00670	こども園管理運営経費
	04	衛生費		01	保健衛生費		06	母子保健費		00183	母子保健経費
	10	教育費		01	教育総務費		02	事務局費		00323	学校保健管理経費
施策大綱		大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別		継続			
負担区分		国県等補助事業		事業の実施主体		市		事業期間		H30～	

事業の目的・概要	本市の子どものむし歯有病者率に鑑み、より一層のむし歯予防対策の一環として、虫歯予防に効果の高い「フッ化物」による集団での洗口事業を実施する。
事業の内容	<p>対象者：10市立こども園並びに10私立保育施設等に在籍する4歳及び5歳児 16小学校に在籍する1年生から6年生の児童</p> <p>方法：隔週水曜日に市保健センターにおいて調製したフッ化物洗口液を シルバー人材センターへの委託により、各実施施設に配布する。 各実施施設においては配布された洗口液により週2回又は週1回洗口を行う。 夏休み等の長期休業期間は洗口を行わない。</p> <p><事業費の内訳> ・児童福祉諸費(こども課) 63千円 ・こども園管理運営経費(こども課) 51千円 ・母子保健経費(保健課) 4,729千円 ・学校保健管理経費(学校教育課) 308千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R元実績：保育施設(公立)10施設/299人、(私立)10施設/245人、小学校17校/2,092人 R2 実績：保育施設(公立)10施設/296人、(私立)9施設/239人、小学校17校/2,027人 R3 実績：保育施設(公立)10施設/279人、(私立)9施設/257人、小学校17校/2,060人 R4 実績：保育施設(公立)10施設/273人、(私立)9施設/258人、小学校17校/2,076人 R5 実績：保育施設(公立)10施設/252人、(私立)9施設/242人、小学校17校/2,026人 R6 実績：保育施設(公立)10施設/227人、(私立)9施設/245人、小学校17校/1,987人 R7 見込：保育施設(公立)10施設/202人、(私立)10施設/242人、小学校16校/1,996人</p>

(単位：千円)

事業費	5,151	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,210			2,883	1,058

<事業費の内訳>

01	報酬	2,161	15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等	534	17	備品購入費	68
04	共済費	485	18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費	158	22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費	1,011	24	積立金	
11	役務費	68	25	寄附金	
12	委託料	336	26	公課費	
13	使用料及び賃借料	330	27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	41	事業名称	妊婦等包括相談支援事業				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 母子保健費	事業	00767 母子支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	妊娠時から妊産婦等に寄り添い、出産・育児等の見通しを立てるために面談や継続的な情報発信等を行うとともに、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の推進を図る。
事業の内容	妊婦・その他配偶者等に対して、面談等の実施により、必要な情報提供や相談に応じるとともに、ニーズに応じて必要な支援につなげる伴走型相談支援を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	妊娠届出時健康相談実績 R3年度 258件 R4年度 231件 R5年度 222件 R6年度 151件 (R6期間 4月1日～12月31日)

(単位:千円)

事業費	3,067	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,532	766		562	207

<事業費の内訳>

01 報酬	1,903
02 給料	
03 職員手当等	730
04 共済費	415
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	19
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

社会福祉課

No.	42	事業名称	妊婦のための支援給付交付金				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	06 母子保健費	事業	00767 母子支援経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	児童福祉法の妊婦包括相談支援事業などの支援を効果的に組み合わせ、子ども・子育て支援法の妊婦のための支援給付を実施することにより、妊婦等の身体的、精神的ケア及び経済的支援を実施する。
事業の内容	<p>〈支給対象者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に住所を有する妊婦 <p>〈支給に必要な手続き・支給額〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊婦は申請を行い、妊婦給付認定を受ける⇒5万円支給 ・妊婦給付認定を受けたものは、妊娠していること等の届出を行う⇒妊娠していること等の人数×5万円を支給
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>妊娠届出時健康相談実績</p> <p>R3年度 258件 R4年度 231件 R5年度 222件 R6年度 151件 (R6期間 4月1日～12月31日)</p>

(単位:千円)

事業費	21,000	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			21,000				0

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	21,000
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

下水道課

No.	43	事業名称	浄化槽設置整備補助事業				
款	04 衛生費	項	01 保健衛生費	目	07 公害対策費	事業	00186 浄化槽設置整備経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	浄化槽設置者	事業期間	R7～R11		

事業の目的・概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を設置しようとする者に対し、その設置に要する経費について、喜多方市浄化槽設置整備事業補助金を交付する。
事業の内容	公共下水道や農業集落排水事業等の整備が見込まれない事業認可区域外の生活雑排水対策として設置する浄化槽に対し、補助金を交付し、生活環境の向上や公共用水域の水質保全を図る。 R7年度設置予定基数 51基 新設 31基 転換 19基 更新 1基 撤去 19基 配管 19基 ※撤去及び配管は転換への上乗せ
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R6年度設置見込基数 30基 新設 14基 転換 16基 更新 0基 撤去 14基 配管 15基、 ※撤去及び配管は転換への上乗せ

(単位:千円)

事業費	22,842	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			7,483	5464		90	9,805

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	8
09	交際費	
10	需用費	8
11	役務費	69
12	委託料	44
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	22,713
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工課

No.	44	事業名称	奨学金償還支援事業				
款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働諸費	事業	00192 雇用促進対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市民、転入者		事業期間	H28～	

事業の目的・概要	市内の若者の流出抑制及び市外からの移住促進のため、市内の事業所等に就業し、市内に居住する若者の奨学金の返還を支援する。
事業の内容	<p>対象奨学金:喜多方市奨学資金・福島県奨学資金・日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金 助成金額:その年度分の償還金相当額で、年間上限180,000円 助成期間:正規の修学年数の2倍で、最大8年間</p> <p>奨学金償還支援事業助成金 (定額 年間上限180,000円) 継続 15名 2,384,000円 新規 4名 630,000円 合計 3,014,000円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4 実績 16人 2,555,000円 R5 実績 20人 3,219,000円 R6 実績 17人 2,672,000円

(単位:千円)

事業費	3,014	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,000	2,014

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	3,014
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農業振興課

No.	45	事業名称	農畜産物ブランド化・販路拡大推進事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H30～R7	

事業の目的・概要	本市産農畜産物への風評払拭と消費拡大を図るため、首都圏等でのトップセールス、販売イベントの開催・参加、本市産農畜産物を取り扱う事業者との連携による情報発信等を実施する。
事業の内容	<p>(1) トップセールスの実施 JAや会津管内市町村等と連携し、市場関係者を中心とするトップセールスを実施する。(首都圏2回)</p> <p>(2) 販売促進イベントの開催や参加 JAや生産農家等との連携による首都圏での販売促進イベントの開催や参加を実施する。(首都圏1回)</p> <p>(3) きたかた食のパートナーショップとの連携による情報発信 首都圏を中心に年間を通じて本市産農産物等を取り扱う「きたかた食のパートナーショップ」に対し、販促グッズや観光パンフレットの提供等を行い、多様な魅力の発信を図る。</p> <p>(4) 市独自による米の放射性物質検査の実施 米の更なる販売促進を図るため、県が行う抽出検査を補完する米の安全・安心詳細検査や市川市の学校給食用米を対象とした詳細検査を実施する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p><トップセールス回数> R4: 首都圏2回、R5: 首都圏2回、R6: 首都圏2回</p> <p><パートナーショップ数> R4: 49件、R5: 47件、R6: 47件(令和7年1月時点)</p>

(単位:千円)

事業費	3,282	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,427			1,357	498

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	27
08	旅費	319
09	交際費	
10	需用費	509
11	役務費	69
12	委託料	2,158
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	200
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	46	事業名称	園芸産地競争力強化事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	農業者の組織する団体		事業期間	R4～R7	

事業の目的・概要	農業者の所得向上と競争力のある園芸産地の形成を図るため、本市の振興作物に位置付けられたアスパラガス、キュウリ、トマト、ミニトマト等の園芸作物の生産拡大と施設化を支援する。
事業の内容	<p>(1) 施設園芸拡大支援 施設園芸の生産拡大に必要な施設整備等を支援する。 補助対象経費：パイプハウス(被覆資材を含む)、灌水設備 ※ 施工費を除く 補助率：アスパラガス 県：1/2以内、市：県補助残の8%以内 他の振興作物等 県：1/2以内 事業量：パイプハウス46棟/7戸(アスパラガス：37棟/5戸、キュウリ：9棟/2戸)</p> <p>(2) アスパラガス生産拡大支援 アスパラガスの産地として持続的な発展を図るため、新植に必要な苗購入を支援する。 補助率：1/2以内 事業量：新植8,715本</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6実績</p> <p>(1) 施設園芸拡大支援 パイプハウス24棟/6戸(アスパラガス：18棟/4戸、キュウリ：6棟/2戸) 補助額21,819千円</p> <p>(2) アスパラ栽培促進事業 19,590本(露地5,910本、施設13,680本、14戸)、補助額1,111千円</p>

(単位：千円)

事業費	24,912	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				22,638		2,131	143

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	24,912
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	47	事業名称	担い手アクションサポート事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	喜多方市農業振興協議会等	事業期間	H24～R7		

事業の目的・概要	足腰の強い農業構造の確立を図るため、多様な担い手の育成・確保や経営力の向上に向けた取組を支援するとともに、担い手ネットワーク組織の活動を支援する。
事業の内容	<p>(1) 担い手育成確保・経営力向上支援 農業関係機関と連携しながら、認定農業者、集落営農等の組織化、農業経営の法人化への誘導・支援や計画達成に向けたフォローアップ等、担い手の育成確保・経営力向上に向けた活動を支援するとともに、就農フェアへの参加や就農チャレンジ体験事業等の新規就農を促進する活動を支援する。 事業主体: 喜多方市農業振興協議会 補助率: 定額</p> <p>(2) 担い手ネットワーク組織の活動促進支援 市内の認定農業者で構成される組織が行う生産技術や経営ノウハウを研鑽するための研修等、経営発展に向けた活動に対して支援する。 事業主体: 喜多方市認定農業者協議会 補助率: 事業費の2/3以内(上限500千円)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【認定農業者数】 R4:495経営体、R5:501経営体、R6(R7年1月現在):499経営体</p> <p>【認定新規就農者数(累計)】 R4:44経営体、R5:48経営体、R6(R7年1月末現在):48経営体</p>

(単位:千円)

事業費	1,160	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				330		607	223

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,160
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

農業振興課

No.	48	事業名称	きたかたの”農”を支える担い手支援事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00676 農業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	認定農業者、認定新規就農者等		事業期間	H28～R7	

事業の目的・概要	多様な担い手の育成・確保を図るため、集落営農等の組織化・法人化や機械の共同利用、担い手の収益力強化、有機資源の利活用や水稲品質向上に必要な農業用機械等の導入を支援する。
事業の内容	<p>(1) 集落営農組織等組織化支援 共同販売経理を行う集落営農組織、農業法人又は農作業受託組織の設立を目指す団体に対し、その設立に向けた取組に要する経費を支援する。 補助率:定額(上限100千円)</p> <p>(2) 収益力強化設備整備支援 農業経営の収益力強化に資する取組に必要な農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/5以内(上限2,000千円)</p> <p>(3) 共同利用機械等整備支援 集落営農組織等において共同で利用する農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/4以内(上限3,000千円)</p> <p>(4) 有機資源等活用促進支援 地域内で発生する有機資源等の利活用により、農業生産資材の使用低減につながる農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/3以内(上限2,000千円)</p> <p>(5) 水稲品質向上対策支援 水稲の品質向上を図るために必要な農業用機械等の導入を支援する。 補助率:事業費の1/3以内(上限2,000千円)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6実績</p> <p>(1) 集落営農組織等組織化支援 0千円</p> <p>(2) 収益力強化設備整備支援 704千円(1経営体)</p> <p>(3) 共同利用機械等整備支援 7,885千円(4組織)</p> <p>(4) 有機資源等活用促進支援 0千円</p> <p>(5) 水稲品質向上対策支援 1,546千円(2経営体)</p>

(単位:千円)

事業費	6,000	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,389	1,611

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	6,000
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農業振興課

No.	49	事業名称	新規就農者経営確立支援事業				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費	事業	00680 新規就農対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	認定新規就農者等	事業期間	H22～R7		

事業の目的・概要	青年層の新規就農と就農後の定着を図るため、国の支援策の対象とならない50歳未満の認定新規就農者(農家後継者)を含め、就農準備段階から経営開始直後の不安定な時期を支援する。																
事業の内容	<p>(1) 農地賃借料支援 研修期間及び経営開始初期段階の農地賃借料を支援する。(最長3年) 補助率:賃借料の80%以内(上限300千円/年)</p> <p>(2) 小農具等整備支援 経営開始初期段階での小農具(管理機、防除機等)の整備を支援する。 補助率:事業費の1/2以内(上限300千円/年、累計600千円)</p> <p>(3) 住宅賃借料支援 研修期間及び経営開始初期段階の住宅賃借料を支援する。(最長5年) 補助率:80%以内(上限28千円/月)</p> <p>(4) 経営開始支援 親元に就農し経営を継承するまでの不安定な時期を支援する。(最長3年) 補助額:1年目50千円/月、2年目40千円/月、3年目30千円/年 上限10月/年)</p> <p>(5) 空き家改修等支援 空き家改修等に要する経費を支援する。 補助率:1/2以内(上限750千円)、中山間地域は2/3以内(上限1,000千円)</p>																
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6実績(見込み)</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 農地賃借料支援</td> <td>6件</td> <td>188,102円</td> <td rowspan="5">} 計 2,117,222円</td> </tr> <tr> <td>(2) 小農具等整備支援</td> <td>1件</td> <td>300,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 住宅賃借料支援</td> <td>1件</td> <td>189,120円</td> </tr> <tr> <td>(4) 経営開始支援</td> <td>5件</td> <td>1,440,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 空き家改修等支援</td> <td>なし</td> <td></td> </tr> </table>	(1) 農地賃借料支援	6件	188,102円	} 計 2,117,222円	(2) 小農具等整備支援	1件	300,000円	(3) 住宅賃借料支援	1件	189,120円	(4) 経営開始支援	5件	1,440,000円	(5) 空き家改修等支援	なし	
(1) 農地賃借料支援	6件	188,102円	} 計 2,117,222円														
(2) 小農具等整備支援	1件	300,000円															
(3) 住宅賃借料支援	1件	189,120円															
(4) 経営開始支援	5件	1,440,000円															
(5) 空き家改修等支援	なし																

(単位:千円)

事業費	2,531	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						1,851	680

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	2,531
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農山村振興課

No.	50	事業名称	農業用井戸掘削事業補助金				
款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 農地費	事業	00687 農業農村施設整備事業費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～	

事業の目的・概要	<p>渇水状況においても農作物の安定生産を図られるよう農業用水確保のための井戸掘削事業を行う農業者等を支援し、農作物被害等の防止を図る。</p>
事業の内容	<p>市内における水田及び水利権を有する畑に引水するための井戸掘削に係る経費の一部を補助する。</p> <p>【交付対象者及び対象経費】 市内における販売農家及び営農団体等 農業用水確保のための井戸掘削に要する経費 1/2以内</p> <p>※井戸掘削に要する経費のみとし、揚水ポンプ、ホースやパイプなど資材購入やレンタルの費用については対象としない。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>渇水状況に左右されない安定した農作物の生産、農作物の被害防止が図られる。</p> <p>R元：2件(販売農家) 400千円 R2：3件(販売農家) 600千円 R3：2件(販売農家) 400千円 R4：2件(販売農家) 345千円 R5：0件</p>

(単位:千円)

事業費	270	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						197	73

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	270
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

農山村振興課

No.	51	事業名称	「ナメコのふるさと喜多方」推進事業				
款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業振興費	事業	00691 林業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市及び市内きのこ生産者	事業期間	R5～		

事業の目的・概要	市が主催するイベントにおけるワークショップなどを通して市民をはじめ広く啓発することで、「ナメコのふるさと喜多方」の認知度を高め、本市の豊かな農林畜産物の振興を図る。
事業の内容	<p>(1) 「ナメコのふるさと喜多方」PR事業 (358千円) 市が実施するイベント等において、ワークショップなどを行い、ナメコのふるさと喜多方の認知度を高めるとともに本市の豊かな特用林産物について関心を深める。</p> <p>(2) ナメコ生産支援事業 継続 (270千円) ナメコ生産拡大に取り組む生産者を対象に、生産資材に係る経費の一部を支援する。 ① 種ごま及び菌床の購入に係る経費 補助率 1/2 ② 原木の購入に係る経費 補助率 1/2</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5 先進地視察 2か所、ワークショップ 1回、ナメコ生産支援 2件(補助金32千円)</p> <p>R6 ワークショップ 2回、ナメコ生産支援 3件(補助金255千円)、 菌床ナメコ栽培実証事業 1件(補助金500千円)</p>

(単位:千円)

事業費	628	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				358		197	73

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	63
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	200
11 役務費	
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	95
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	270
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

農山村振興課

No.	52	事業名称	農林業施設整備事業(冷房設備)				
款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 林業振興費	事業	00693 林業振興施設管理経費
施策大綱	計画の実現に向けて					新規・継続の別	新規
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～R9	

事業の目的・概要	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設のホールに冷房設備を設置し、熱中症危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。
事業の内容	指定緊急避難場所に指定されている農林業施設(3施設)のホールへ年次計画により冷房設備を設置する。 事業予定年度及び施設 R7:都市農山村交流センター多目的ホール R8:コミュニティーセンター岩月交遊館多目的ホール R9:林業総合センター遊樹館多目的ホール
参考となるべき事項 (実績、効果等)	ホールに冷房設備を設置し、熱中症危険度の減少及び利用者の利便性向上を図る。また、指定緊急避難場所に指定されている農林業施設(3施設)は、避難事案発生時にはホールも避難所として使用される。

(単位:千円)

事業費	12,265	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					12,200		65

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費	12,265		

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工課

No.	53	事業名称	地域ものづくり産業発展支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00232 商工業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H26～	

事業の目的・概要	工場見学やものづくり体験をとおして、『ものづくり』に対する理解や関心を深めてもらうことにより、将来のものづくり産業を担う人材育成と地域産業の発展を図る。
事業の内容	<p>オープンファクトリー(対象者:中学生・高校生、保護者等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に中学・高校生やその保護者等を対象として、10～30社程度の市内ものづくり企業で工場見学やものづくり体験を行う。 <p>工場見学・ものづくり体験(対象者:小学生・中学生、保護者)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学生やその保護者を対象として、市内ものづくり企業で工場見学やものづくり体験を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>オープンファクトリー</p> <p>R6:参加企業10社、参加者10名</p> <p>工場見学・ものづくり体験</p> <p>R5:アイシンテック(株) 28名</p> <p>R6:高遠工業(株) 33名</p>

(単位:千円)

事業費	119	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						87	32

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	20
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	99
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工課

No.	54	事業名称	企業誘致活動事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00232 商工業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R元～	

事業の目的・概要	産業の振興と安定した雇用の創出を図るため、企業誘致活動の強化により、喜多方綾金工業団地の全区画早期分譲を目指すとともに、企業立地の促進を図る。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致支援サービス事業業務委託(企業アンケート調査) ・企業立地セミナー等への出展による工業団地PR ・企業訪問による誘致活動事業
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>喜多方綾金工業団地販売実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元年度: 市内企業1社と約2ヘクタール売買契約締結 ・R2年度: 市外企業1社と約0.4ヘクタール売買契約締結 ・R3年度: 市内企業1社と1.0ヘクタール売買契約締結 ・R6年度: 市内企業1社と約0.5ヘクタール売買契約締結

(単位:千円)

事業費	1,071	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						783	288

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	360
09	交際費	
10	需用費	60
11	役務費	
12	委託料	400
13	使用料及び賃借料	163
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	88
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工課

No.	55	事業名称	企業連携推進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00232 商工業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	市内ものづくり企業間での取引を活性化することを目的として、各企業の強みや技術を一堂に会する機会を提供するため展示会を開催する。
事業の内容	市内ものづくり企業による展示会の開催(対象者:市内企業)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	工業振興ビジョンの重点施策に基づく事業であり、市内取引の拡大による地域経済の活性化が期待される。

(単位:千円)

事業費	28	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						20	8

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	5
11	役務費	23
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工課

No.	56	事業名称	事業承継支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	市内の経営資源を散逸させることなく次世代へ引継ぐため、事業承継に係るマッチング事業を行う。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継セミナーの開催 ・市内の経営資源に係る事業を譲りたい事業者と譲り受けたい人をマッチングを行う、民間の事業承継マッチングプラットフォームの運営委託料
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5 事業承継セミナー実施(参加45名) R6 事業承継セミナー実施(参加21名) 事業承継マッチングサービス(専用サイトの開設)試用開始

(単位:千円)

事業費	803	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						587	216

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	32
08	旅費	45
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	726
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

商工課

No.	57	事業名称	創業支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H26～	

事業の目的・概要	喜多方市創業支援事業計画に基づき、本市での開業を目指す創業希望者を多方面から支援する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援センターにおける創業希望者からの相談への対応。 ・特定創業支援等事業として認定されている創業支援セミナーの実施。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・創業支援セミナー 受講者数 R4 16人、R5 21人、R6 12人

(単位:千円)

事業費	2,824	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,066	758

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	2,824
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工課

No.	58	事業名称	商業等活性化事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	商工団体、商業者		事業期間	H18～	

事業の目的・概要	市内商業の振興を図るため、商業等活性化の各事業を行う事業者や組合団体等に対して補助金を交付する。
事業の内容	(1) まちなか活性化事業: 商工団体等が主催するおはようマルシェ、歩行者天国及び初市等の経費に対する補助 (2) 後継者育成確保事業: 商工団体等が行う次世代の商工業の担い手の育成・確保を目的とした事業に係る経費に対する補助 (3) 空き店舗活用支援事業: 中心市街地等の空き店舗を貸す者または空き店舗を利用して新たに開業する者に対する、改装費または借上料の補助 (4) 経営力向上支援事業: 経営力を向上するために新たな事業に取り組む小規模事業者に対する補助 (5) 人材育成支援事業: 中小企業者の経営能力の強化、企画力の向上及び人材育成等に係る経費に対する補助
参考となるべき事項 (実績、効果等)	補助実績 (1) R4 1,306千円、R5 1,300千円、R6 1,300千円 (2) R4 255千円、R5 なし、R6 500千円 (3) R4 920千円、R5 988千円、R6 2,232千円(見込) (4) R4 2,874千円、R5 2,887千円、R6 754千円 (5) R4 49千円、R5 0円、R6 0円(見込)

(単位: 千円)

事業費	4,365	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,193	1,172

< 事業費の内訳 >

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	4,365
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

商工課

No.	59	事業名称	制度資金信用保証料補助事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費	事業	00233 中小企業振興対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内中小企業者		事業期間	H21～	

事業の目的・概要	中小企業者の借入に伴う金銭的負担を軽減することで資金繰りを支援し、経営基盤の安定化を図る。
事業の内容	市中小企業振興資金融資制度を利用する市内中小企業者に対し信用保証料の補助を行う。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4 実績 10,856千円 R5 実績 22,060千円 R6 実績 12,858千円

(単位:千円)

事業費	1,700	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							1,700

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	1,700
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(高郷)

No.	60	事業名称	高郷まるごと情報発信事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00243 観光振興諸費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7	

事業の目的・概要	地域発展のためには重要であり、高郷町の魅力を「まるごと情報発信」することで、「高郷町らしさ」を再認識し、郷土愛の醸成と次代を担う人材の育成を図り、地域の発展を推進する。
事業の内容	情報発信の内容:自然、風土、歴史、文化、各施設情報、観光スポット、観光ルート、地域図 パンフレットの作成(207千円) 2,000部(A2判、両面カラー、クロス折り)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	現在、地域資源をPRする観光等パンフレットは、10種類以上あるものの、多種多様で、サイズも異なっており、情報の一元化(ツール、発信)や、新しい情報の地元への周知が必要である。

(単位:千円)

事業費	207	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						151	56

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	207
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(塩川)

No.	61	事業名称	塩川地域の特徴を活かした観光まちづくり推進事業					
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00243	観光振興諸費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	事業者		事業期間	R6～R7		

事業の目的・概要	塩川の歴史や文化を継承し、魅力あふれるその歴史や文化及び豊かな自然を市内外に強くPRすることで、塩川地域の特徴を活かした観光まちづくりを推進し、地域の活性化につなげる。
事業の内容	<p>「舟運とのれんのまち」の歴史を継承するため、塩川地区の事業所等に対して、「のれん」設置に係る経費の一部を補助するとともに、「花しょうぶ」の観賞会をメインとした「第50回花しょうぶ祭り」において、塩川の特徴を活かした50周年記念事業を展開するための経費相当額を、実行委員会へ補助する。</p> <p>(1) のれん設置補助金(R6～継続) 180千円 内容：補助額 45,000円/1件(上限) × 4件(補助率80%)</p> <p>(2) 花しょうぶ祭り50周年記念事業補助金(R7新規) 331千円</p> <p>① 御殿場に所縁のある御鷹狩や軍事教練を彷彿させる演出として、鷹匠や会津藩鉄砲隊古式砲術の演武を披露する。</p> <p>② 花しょうぶを、より楽しんでもらうため、熱気球の体験搭乗やライトアップを実施する。</p> <p>③ 「まち巡りウォーク(仮称:歴史の散歩道ウォーク)」を実施し、塩川町の歴史や街並みを鑑賞又は体験していただく。</p> <p>④ 「そば」や「鳥モツ」など地元食材を使用して新メニューを開発し試食会を開催する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	のれんを掲示している事業所等数 S60年:65、R5年:5、R6年見込:15、R7年見込:19

(単位:千円)

事業費	511	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						374	137

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	511
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(山都)

No.	62	事業名称	山都そば&観光物産まつり					
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00243	観光振興諸費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	山都三大そばまつり実行委員会	事業期間	R5～			

事業の目的・概要	山都町の特産である「そば」を主体とした地域一体型のイベントを開催することにより、地域経済の活性化を図るとともに地元産業の魅力を発信し観光誘客の促進につなげる。
事業の内容	<p>山都新そばまつり開催に合わせ「みちくさ通り」を会場に、そばを主体とした山都の農産物、特産物の物販等を行う。</p> <p>開催時期 R7年10月中旬の土日(2日間) 実施主体 山都三大そばまつり実行委員会 補助率 定額</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6実績 開催日 10月14日(土)、15日(日) そば売上食数:3,250食</p>

(単位:千円)

事業費	900	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						658	242

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	900
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	63	事業名称	三ノ倉スキー場運営整備事業					
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00246	観光施設管理経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H7～		

事業の目的・概要	スキー場利用者が安全・快適に利用できるよう、電気設備点検やオーバーホールなど、リフトに係る計画的なメンテナンスを行う。
事業の内容	三ノ倉スキー場リフトメンテナンス工事 第1, 第2ペアリフト電気設備点検、振動点検、第1ペアリフト緊張油圧ユニットオーバーホール、第1ペアリフト減速機オーバーホール、座板等。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【スキー場 入込数実績】 ・R3年度:14,420人 ・R4年度:14,285人 ・R5年度: 6,431人

(単位:千円)

事業費	18,480	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						13,651	4,829

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	18,480

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

観光交流課

No.	64	事業名称	喜多方市教育旅行等誘致促進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00250 都市・農山村交流推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～	

事業の目的・概要	首都圏の学校及び旅行会社等を対象に、本市への教育旅行誘致に向けたPR訪問や現地見に対する支援を行うことにより、グリーン・ツーリズムを中心とした教育旅行誘致を促進する。
事業の内容	<p>教育旅行等誘致促進事業</p> <p>(1) 教育旅行の誘致促進及び本市グリーン・ツーリズムのPR 首都圏の学校及び旅行会社等を対象とした農業・農泊体験等の体験型教育旅行の誘致及び友好都市で開催されるイベント等への出展等参加を通じた本市グリーン・ツーリズムのPRの実施</p> <p>(2) 教育旅行関係者等現地視察に対する支援 本市での教育旅行を計画している学校や旅行会社等が、事前調査や確認等で現地視察(下見)する際の経費の一部支援</p> <p>(3) 担い手育成・資質向上支援 農業・農泊体験受入農家の資質向上に向けた研修会等の開催や、新規開業希望者に対する農泊体験料等の一部支援</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【グリーン・ツーリズム交流人口】 R元:6,867人、R2:83人、R3:783人、R4:2,465人、R5:3,957人</p> <p>【教育旅行(農業・農泊体験)受入実績】 R元:5,465人、R2:0人、R3:497人、R4:1,900人、R5:2,778人</p>

(単位:千円)

事業費	7,763	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,678	2,085

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費		24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料	7,763	26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	65	事業名称	そばの郷喜多方振興事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	そば提供店の情報などが掲載されたパンフレットを活用し、効果的な情報発信や市民を対象としたそば打ち体験講習会を行い、本市産そばのブランド力、認知度の向上とそば文化の継承を図る。
事業の内容	<p>そばの郷喜多方振興事業</p> <p>(1) そばの郷喜多方パンフレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内そば提供店の情報を掲載したパンフレットの作成 印刷部数 10,000部 <p>(2) そば打ち体験講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民を対象としたそば打ち体験講習会の実施 回数 2回 募集定員 各10人
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【観光客入込数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元:1,828,705人 ・R2 :959,619人 ・R3 :991,597人 ・R4 :1,250,803人 ・R5 :1,561,945人

(単位:千円)

事業費	759	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						563	196

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	36
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	562
11	役務費	161
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	66	事業名称	100年フード・食文化ミュージアムPR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～R9	

事業の目的・概要	文化庁「100年フード」に認定された喜多方ラーメン、山都そば、塩川鳥モツと「食文化ミュージアム」に認定された『飯豊とそばの里センター』の認知度向上を図るため、PR素材を作成する。
事業の内容	地域で世代を超えて受け継がれてきた本市食文化で、文化庁「100年フード」に認定されている『喜多方ラーメン』、『山都そば』、『塩川鳥モツ』及び「食文化ミュージアム」に認定されている『飯豊とそばの里センター』について、市民や観光客の認知度向上と、市内提供店や観光・物産イベント等において効果的にPRを図るため、販促物(チラシ、商品貼付用ロゴステッカー、PR袋)を作成し、認定団体が認めた店舗、事業者等に配布する。 [主な制作物] ・PRチラシ、商品貼付用ロゴステッカー、PR袋
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【県外観光物産イベントへの出展回数(年度別)】 ・R3 3回 ・R4 6回 ・R5 11回 ・R6 16回(見込み)

(単位:千円)

事業費	329	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						241	88

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費		21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	329	24 積立金	
11 役務費		25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	67	事業名称	地酒のまち喜多方推進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方プレミアムブランド推進協議会	事業期間	H29～		

事業の目的・概要	本市の強みである「日本酒」による観光誘客と観光客の滞在時間延伸を図るため、地酒と様々な地域資源を繋げるイベントの開催などの取組に要する経費を支援する。
事業の内容	<p>地酒のまちきたかた推進事業補助金</p> <p>[事業内容]</p> <p>本市の魅力的な観光資源であり強みである「日本酒」を活用した観光誘客と観光客の滞在時間延伸に向けた取組に要する経費を支援する。</p> <p>[補助対象事業者(事業実施主体)]</p> <p>喜多方プレミアムブランド化推進委員会</p> <p>[補助率]</p> <p>定額</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【事業実績(年度別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2 イベント回数2回、参加者数402人 ・R3 中止 ・R4 イベント回数3回、参加者数783人 ・R5 イベント回数3回、参加者数1,049人 ・R6 イベント回数3回、参加者数1,137人(見込み)

(単位:千円)

事業費	810	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						592	218

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	810
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

観光交流課(熱塩加納)

No.	68	事業名称	ひめさゆり保護及びPR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00593 花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～	

事業の目的・概要	市の花「ヒメサユリ」が自生するひめさゆり群生地において、保護育成を図る。
事業の内容	ヒメサユリ個体数・生態調査の実施 ヒメサユリの保護及び育成に関し、ひめさゆり群生地の生態調査及び報告会を実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【実績】 R5:ひめさゆり群生地入込数 2,778人 R6:ひめさゆりフェスタ入場者数 30人

(単位:千円)

事業費	124	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						91	33

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	56
08	旅費	39
09	交際費	
10	需用費	29
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

観光交流課

No.	69	事業名称	三ノ倉高原花畑事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00593 花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H24～	

事業の目的・概要	三ノ倉スキー場のオフシーズンを活用した花畑事業を行い、観光客の誘致を図り、交流・関係人口など国内外から新しい人の流れを作り地場産業の振興、雇用の創出に資する。
事業の内容	<p>(1) 三ノ倉高原菜の花フェスタ ・R7年5月7日～5月18日 ・交通誘導・駐車場整理員の配置、仮設トイレ設置</p> <p>(2) 三ノ倉高原ひまわりフェスタ ・R7年8月7日～8月24日 ・交通誘導・駐車場整理員の配置、仮設トイレ設置</p> <p>(3) その他 花畑栽培管理、各フェスタ用ポスター・チラシ作成、各種イベントの開催</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【フェスタ入込数実績】</p> <p>・R4年度:菜の花フェスタ 18,000人、ひまわりフェスタ 60,000人 ・R5年度:菜の花フェスタ 22,000人、ひまわりフェスタ 51,000人 ・R6年度:菜の花フェスタ 23,000人、ひまわりフェスタ 48,000人</p>

(単位:千円)

事業費	28,380	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						24,606	3,774

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	3
09	交際費	
10	需用費	617
11	役務費	128
12	委託料	27,484
13	使用料及び賃借料	148
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	70	事業名称	日中線しだれ桜並木誘客促進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00593 花でもてなす観光喜多方推進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	H29～	

事業の目的・概要	しだれ桜並木を訪れる観光客の市内周遊促進のため、ライトアップの実施やパンフレット等によるPR、臨時駐車場の確保や交通渋滞緩和などの受入体制の整備を図る。
事業の内容	<p>(1) 喜多方さくらまつりの実施 実施期間 R7年4月4日(金)～4月23日(水)</p> <p>① しだれ桜ライトアップの実施 日時 R7年4月11日(金)～4月20日(日) 午後6時30分～午後8時 場所 喜多方商業高校跡地臨時観光駐車場前 約 500 m及びSL</p> <p>② PR ポスター及びパンフレット等の作成</p> <p>(2) 観光客の受入体制の整備</p> <p>① 臨時観光駐車場の設置</p> <p>② 喜多方商業高校跡地臨時観光駐車場臨時観光案内所の設置</p> <p>③ 駐車場等への交通誘導員等の配置</p> <p>④ 水洗式トイレ・仮設トイレ・仮設ベンチの設置</p> <p>⑤ しだれ桜並木受け入れ整備協力金の呼びかけ</p> <p>⑥ 誘導看板・臨時観光駐車場看板等の設置</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【入込数実績と経済効果】</p> <p>・R2年度 中止</p> <p>・R3年度 115,000人、622,923千円</p> <p>・R4年度 145,000人、740,164千円</p> <p>・R5年度 151,000人、758,268千円</p> <p>・R6年度 162,000人、814,321千円</p>

(単位:千円)

事業費	31,129	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						29,689	1,440

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	1,202
11	役務費	180
12	委託料	26,921
13	使用料及び賃借料	1,891
14	工事請負費	935

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	71	事業名称	ラーメンのまち喜多方振興事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00251 地域資源活用促進経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	喜多方ラーメンブランドプロジェクト 外	事業期間	R5～R7		

事業の目的・概要	喜多方ラーメンの認知度やブランド力の更なる向上を図るため、情報発信やPRを行うとともに、喜多方ラーメンブランドプロジェクトや蔵のまち喜多方老麺会が行う取組等を支援する。
事業の内容	<p>(1) 喜多方ラーメンマップの作成 ・市内喜多方ラーメン店の情報を掲載した喜多方ラーメンマップの作成(10,000枚)</p> <p>(2) 毎月17日は喜多方ラーメンを食べようキャンペーン(仮称)の実施 ・SNSを活用した、ラーメンの画像や動画投稿を促進するキャンペーンの実施</p> <p>(3) 夏黄金を使った麺の試食・アンケート調査</p> <p>(4) 蔵のまち喜多方老麺会事業補助金 ・蔵のまち喜多方老麺会が行う「喜多方ラーメン」のPRや喜多方ラーメンを活用した地域活性化の取組に要する経費を支援する。(補助率:定額、補助金額:630千円)</p> <p>(5) ラーメンのまち喜多方振興事業補助金 ・喜多方ラーメンブランドプロジェクトが行う「喜多方ラーメン」のリブランディングや市内ラーメン店情報の発信等に要する経費を支援する。(補助率:定額、補助金額:1,800千円)</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【R5実績】 ・喜多方ラーメンPR素材作成(ノベルティ(ウェットティッシュ・1,000個)、チラン(20,000部)、ポスター(500枚)、のぼり(100枚)、卓上ミニのぼり(100枚))、</p> <p>【R6実績】 ・喜多方ラーメンの日PR素材作成(チラン(24,000部)、ステッカー(300枚)、喜多方ラーメンの日記念イベント「きたかた夏の老麺まつり」開催(応募総数205通))</p>

(単位:千円)

事業費	2,994	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				1,496		1,129	369

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	45
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	440
11	役務費	10
12	委託料	69
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	2,430
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	72	事業名称	喜多方観光・物産PR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00597 観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	本市の安全、安心で魅力的な観光・物産をPRするため、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏等で開催される観光物産展へ出展、ホームページやSNS等を活用した情報発信を行う。
事業の内容	<p>(1) 観光PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市観光コンテンツのPRや旅行商品造成に向けた、県等が主催する旅行商談会への参加や首都圏旅行会社への訪問によるPRの実施。 ホームページ、SNS等を活用した、観光客の市内周遊に繋がる周遊プランや観光スポット等の情報発信。 <p>(2) 物産PR</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化庁「100年フード」に認定されている食文化『喜多方ラーメン』、『山都そば』、『塩川鳥モツ』を中心とする本市物産品の認知度向上と消費拡大に向けた、友好都市や首都圏等で開催される物産展・イベントへの出展によるPRの実施。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【観光客入込数(年別)】</p> <p>・R元 1,828,705人 ・R2 959,619人 ・R3 991,597人 ・R4 1,250,803人 ・R5 1,561,945人 ・R6 1,491,672人</p>

(単位:千円)

事業費	8,395	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							8,395

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	8,395
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	73	事業名称	旧甲斐家蔵住宅整備事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00597 観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R4～	

事業の目的・概要	旧甲斐家蔵住宅の文化財としての価値を損なわずに、本市観光・情報発信の拠点として活用を図るため、ガバメントクラウドファンディング等を活用しながら保存修理を行う。
事業の内容	<p>旧甲斐家蔵住宅整備事業</p> <p>(1) 第3期保存修理工事(店蔵、座敷蔵・醤油蔵) ・R7-R8の継続費(218,823千円×40%)</p> <p>(2) 第3期保存修理工事 設計監理業務委託(店蔵、座敷蔵・醤油蔵) ・R7-R8の継続費(21,670千円×30%)</p> <p>(3) 技術指導業務委託</p> <p>(4) 現場公開活用業務委託</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【事業実績(年度別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2 基本設計業務 ・R3 仮設防災設備実施設計、建築基準法適用除外に向けた保存活用計画の作成 ・R4 店蔵等実施設計、仮設防災設備設置工事 ・R5 主屋実施設計、第1期保存修理工事(店蔵等生かし解体、調査) ・R6 第2期保存修理工事(店蔵等生かし解体、調査)

(単位:千円)

事業費	95,089	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			47,146	2,500	39,500	5,153	790

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	
12 委託料	7,444
13 使用料及び賃借料	116
14 工事請負費	87,529

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	74	事業名称	自転車による観光誘客促進事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00597 観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内事業者		事業期間	R5～R7	

事業の目的・概要	本市における二次交通の手段の一つとして、環境負荷の少ないレンタサイクル事業を推進するため、市内事業者のレンタサイクル導入に要する経費を支援する。
事業の内容	<p>自転車による観光誘客促進事業補助金(レンタサイクル導入支援事業)</p> <p>[事業内容] 新たにレンタサイクルを導入する際に必要な経費を支援する。</p> <p>[事業実施主体] 市内に施設、店舗、事務所、事業所等を有する事業者及び団体等</p> <p>[補助率等] 1/3以内(上限36千円/台) 1事業者当たり3台まで</p> <p>[補助金額] 108千円×1件=108千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【市内レンタサイクル事業者数(年度別)】 R4:2事業者、R5:3事業者、R6:3事業者</p> <p>【交付実績(年度別)】 R5:2事業者、R6:0事業者</p>

(単位:千円)

事業費	108	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						79	29

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	108
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	75	事業名称	ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業								
款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	観光費	事業	00597	観光誘客対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり						新規・継続の別	新規			
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	ふくしまデスティネーションキャンペーン喜多方推進委員会			事業期間	R7～R9				

事業の目的・概要	「ふくしまデスティネーションキャンペーン」を契機として、本市観光コンテンツを効果的に発信し、観光誘客を加速させるため、ふくしまDC喜多方推進委員会が取り組む事業を支援する。
事業の内容	<p>・ふくしまデスティネーションキャンペーン推進事業補助金</p> <p>[事業内容]</p> <p>JRグループ及び福島県主催の「ふくしまデスティネーションキャンペーン(ふくしまDC)」がR8年4月～6月に開催されるにあたり、その前年に開催される「ふくしまプレデスティネーションキャンペーン(プレDC)」(R7年4月～6月開催)において実施する、「駅から始まる観光」をテーマとした各種イベントや市内の周遊促進に繋がる取組、情報発信やPRに要する経費を支援する。</p> <p>[補助対象事業者]</p> <p>ふくしまDC喜多方推進委員会</p> <p>[補助率]</p> <p>定額</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【観光客入込数(年別)】</p> <p>・R元 1,828,705人 ・R2 959,619人 ・R3 991,597人 ・R4 1,250,803人</p> <p>・R5 1,561,945人 ・R6 1,491,672人</p> <p>※ふくしまDC(R8年4月～6月)の観光客入込数の目標値:63万人</p>

(単位:千円)

事業費	5,580	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						4,081	1,499

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	5,580
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	76	事業名称	インバウンド誘客PR事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00723 訪日旅行促進対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～	

事業の目的・概要	福島空港に定期チャーター便を就航している台湾からの観光誘客を促進するため、現地旅行会社等を訪問しての旅行商品造成や団体旅行誘致に向けたPR・意見交換を行う。
事業の内容	・現地訪問によるPR(トップセールス)の実施。 本市外国人誘客におけるターゲット国の一つである台湾からの教育旅行を含む団体旅行の誘致を促進するため、現地旅行会社等を訪問してのPR(トップセールス)を実施する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	【外国人観光客入込数(年別)】 ・R3 0人 ・R4 18人 ・R5 1,351人 ・R6 2,168人

(単位:千円)

事業費	2,188	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			1,027				1,161

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	689
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	1,499
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

観光交流課

No.	77	事業名称	インバウンド受入体制整備支援事業				
款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 観光費	事業	00723 訪日旅行促進対策経費
施策大綱	大綱1 地域の特色を生かした力強い産業づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市内事業者		事業期間	R6～R8	

事業の目的・概要	本市を訪れる外国人観光客の受入環境の向上を図るため、市内事業者が行う自社ホームページの多言語化や翻訳機器の導入など、外国人観光客の受入環境や体制整備に要する経費を支援する。
事業の内容	<p>インバウンド受入体制整備支援事業補助金</p> <p>[事業内容] 自社ホームページ、メニュー等の多言語表記や翻訳機の導入、グーグルビジネスプロフィールなどのMEO(マップエンジン最適化)対策の登録等に要する経費を支援する。</p> <p>[事業実施主体] 市内事業者または2者以上から組織する団体</p> <p>[補助率] 1/2以内(上限90千円)</p> <p>[補助金額] 90千円×1件=90千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>【交付実績(年度別)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R5 1件※ ・R6 1件 <p>※喜多方ブランド国内外販路開拓等支援事業補助金の補助メニューとして実施</p>

(単位:千円)

事業費	90	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						66	24

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	90
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

建設課

No.	78	事業名称	みんなの道づくり事業					
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	02 道路維持費	事業	00264	みんなの道づくり経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	行政区	事業期間	H18～			

事業の目的・概要	地域住民が自分たちの通る道を自らの手で整備することにより、地域の特色を活かした快適な環境づくりを目指すため、その整備に要する経費を市が一部助成する。
事業の内容	<p>市道の行政区から要望があった路線で、道路整備計画の順位が低い路線について、地区が事業主体となって舗装等を行う事業に、資材と機械使用料について市が負担する。</p> <p>【喜多方】11行政区 機械借上げ 6,586千円＋原材料 4,911千円＝11,497千円 【塩川】1行政区 機械借上げ 493千円＋原材料 236千円＝729千円 【合計】 機械借上げ 7,079千円＋原材料 5,147千円＝12,226千円</p> <p>【喜多方】館、下柴、天井沢、一ノ堰一区、熊倉上、熊倉下、道地、芦平、獅子沢 中里、堂畑(新規) 【塩川】谷地</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	12,226	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						8,942	3,284

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	7,079
14	工事請負費	

15	原材料費	5,147
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

建設課

No.	79	事業名称	豊川・慶徳線道路整備事業				
款	08 土木費	項	02 道路橋梁費	目	03 道路新設改良費	事業	00269 道路改良事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H28～R8	

事業の目的・概要	本路線は、喜多方市都市マスタープランにおいて「外環状道路」に位置付けられ、地域間の交通機能の向上を図るとともに、中心市街地への生活・観光以外の通行を抑制する。
事業の内容	道路改良工 L=1,300m W=6.0m(10.0m) (うちL=650mはR5年度暫定供用) 将来交通量 3,900台/日 R7年度は、工事及び移転補償等を行う。 ○工事請負費 …… 道路改良工事 ○補償補填及び賠償金 …… 電柱及び水道移設補償
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4:物件調査等業務、土地購入、橋梁整備工事、道路改良工事ほか 553,990千円 R5:物件調査等業務、土地購入、道路改良工事ほか 520,673千円 R6:物件調査等業務、土地購入、道路改良工事ほか 271,554千円

(単位:千円)

事業費	136,000	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			46,852		84,600		4,548

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	130,000

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	6,000
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

都市整備課

No.	80	事業名称	坂井・四ツ谷線街路事業				
款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	03 街路事業費	事業	00283 坂井・四ツ谷線街路事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	H24～R12		

事業の目的・概要	市街地中心部を東西に横断する幹線道路の整備により、交通の安全性・利便性の向上を図る。市役所前からふれあい通りまでの区間の内、未整備である御清水西工区の整備を進める。
事業の内容	御清水西工区街路整備(L=124m W=16.25～20m) ・街路整備に資する設計業務等や用地取得を行い事業の進捗を図る。 (1) 測量調査設計等委託料 ・埋設管布設替設計業務委託等 1,500千円 (2) 土地購入費 ・用地取得 2,780千円 (3) 補償補填及び賠償金 ・物件移転補償 102,020千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R2年度:電線共同溝工事外、物件移転補償等 85,794千円 R3年度:電線共同溝工事、道路改良工事、照明施設工事外、物件移転補償等 105,407千円 R4年度:歩道設置工事外、測量設計業務委託外、物件移転補償等 122,186千円 R5年度:関連付帯工事外、道路詳細設計業務委託外、物件移転補償等 155,109千円 R6年度:関連付帯工事外、電線共同溝詳細設計業務委託外、物件移転補償等 (見込) 72,016千円

(単位:千円)

事業費	107,243	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			31,800		70,700		4,743

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	58
09	交際費	
10	需用費	872
11	役務費	10
12	委託料	1,500
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	2,780
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	3
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	102,020
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

都市整備課

No.	81	事業名称	都市再生整備計画事業(塩川駅周辺地区)								
款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	03	街路事業費	事業	00753	都市再生整備計画事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり						新規・継続の別	継続			
負担区分	国県等補助事業		事業の実施主体		市		事業期間	R2～R12			

事業の目的・概要	塩川駅構内へ東西自由通路を整備し、歩行者の安全性・利便性の向上を図るとともに、東西駅前広場等の整備により、居住環境の向上と地域活性化を推進する。
事業の内容	<p>・塩川駅東西自由通路建設工事、駅前広場整備工事等を行い事業の進捗を図る。</p> <p>(1) 測量調査設計等委託料 ・事後評価調査業務委託等 1,490千円</p> <p>(2) 工事請負費 ・駅前広場整備工事等 42,640千円</p> <p>(3) 土地購入費 ・用地取得 25,000千円</p> <p>(4) 負担金 ・自由通路等整備に関する施行協定負担金等 948,896千円</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R2年度:塩川駅東西駅前広場基本設計等業務委託 6,820千円</p> <p>R3年度:塩川駅東西自由通路等基本設計等 41,499千円</p> <p>R4年度:塩川駅東西自由通路等実施設計、物件移転補償等 119,393千円</p> <p>R5年度:自由通路等整備に関する施行協定負担金等 141,227千円</p> <p>R6年度:自由通路等整備に関する施行協定負担金等 (見込)272,070千円</p>

(単位:千円)

事業費	1,018,026	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			272,800		707,200		38,026

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	25,000
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	948,896
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	1,490	26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費	42,640			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

都市整備課

No.	82	事業名称	空き家対策事業(略式代執行費用兼相続財産清算人申立て予納金)				
款	08 土木費	項	05 住宅費	目	02 住宅建設費	事業	00642 地域住宅計画推進経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	相続人が不存在で管理する者がおらず、老朽化が著しく倒壊の恐れのある空き家について、略式代執行による除却や相続財産清算人制度の活用により、地域住民の安心安全な住生活環境を確保する。
事業の内容	略式代執行費用 ・空き家解体費及び残置物処分費:3,500,000円 相続財産清算人の申立てに係る予納金内訳 ・清算人報酬:500,000円(申立費用1万円、専門家報酬5万円、予納金44万円)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	4,000	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			2,000			1,463	537

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	4,000
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	83	事業名称	常備消防経費					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	01 常備消防費	事業	00643	常備消防経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	喜多方地方広域市町村組合		事業期間	H18～		

事業の目的・概要	喜多方地方広域市町村圏組合に対する負担金(常備消防費)
事業の内容	<p>喜多方地方広域市町村圏組合の運営、消防車・救急車等の更新、資器材の維持管理、整備等のため、負担金を支出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防・救急デジタル無線全体更新工事 ・高機能消防指令センター設置工事 ・消防署高規格救急自動車更新事業(西会津) ・消防署LED照明器具改修工事(西会津)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5年度実績: 消防指揮車更新事業、救急自動車更新事業(北塩原)、消防庁舎補修等工事(西会津)</p> <p>R6年度実績: 消防・救急デジタル無線全体更新実施設計、高機能消防指令センター設置工事实施設計 消防署救助工作車更新事業(喜多方)、消防署高規格救急自動車更新事業(西会津) 消防署ホースリフター更新工事(西会津)、消防署高圧受変電設備改修工事(西会津)</p>

(単位:千円)

事業費	924,557	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					25,300		899,257

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	924,557
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

危機管理課

No.	84	事業名称	消防施設整備事業					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費	事業	00645	消防施設整備事業費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H18～		

事業の目的・概要	複雑多様化する各種災害から市民の生命及び財産を守るため、消防施設(ポンプ庫・消防ポンプ車・消火栓等)の効率的、重点的な整備、充実を図る。
事業の内容	<p>中期財政計画に基づき、計画的に消防車両及び消防屯所を整備する。</p> <p>【消防車両】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ車 1台(喜多方-大沢) 29,104千円 <p>【消防屯所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防ポンプ庫兼消防ポンプ屯所建設(喜多方-大沢) 26,004千円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5年度実績： 小型動力ポンプ付普通積載車1台(山都町:上林※繰越明許)15,780千円 小型動力ポンプ付軽積載車2台(山都町:館原、寺内)15,400千円 消防ポンプ庫建設工事1か所(塩川町:大木)4,290千円</p> <p>R6年度実績： 小型動力ポンプ付軽積載車3台(喜多方2台、山都1台) 28,545千円 消防ポンプ庫兼消防屯所設計1か所(喜多方) 2,220千円</p>

(単位:千円)

事業費	55,108	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					54,100		1,008

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	26,004

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	29,104
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

危機管理課

No.	85	事業名称	防災力・減災力強化事業					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費	事業	00648	防災対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり				新規・継続の別	継続		
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	自主防災組織・市		事業期間	H27～		

事業の目的・概要	災害に強いまちづくりを進めるため、災害発生時における災害用備蓄品を計画的に整備する。
事業の内容	○計画的に非常食等の災害時備蓄を行う。 ・アルファ化米800食 ・ライスクッキー96食 ・らくらくミルク240食など
参考となるべき事項 (実績、効果等)	○災害時備蓄 R4年度実績：602千円 R5年度実績：477千円 R6年度実績：512千円

(単位：千円)

事業費	384	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						341	43

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	384
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 地域発展推進事業

危機管理課(山都)

No.	86	事業名称	山都地区自主防災組織等連携支援事業					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費	事業	00648	防災対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R5～		

事業の目的・概要	山都町において、いつまでも安心して住み続けられるよう、自主防災組織等と市が連携して、災害に強いまちづくりを進め、緊急時の一時避難所となる集会施設へ発電機等を設置する。
事業の内容	緊急時に自主避難所となる「賢谷会館」への発電機の設置及び配線工事 ・発電機購入(140千円×1.1(上昇率)×1台×1.1) ≒ 170千円 ・配線工事(1か所) 324千円 (内訳) 賢谷会館 267,000円×1.1(上昇率)×1.1≒ 324,000円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4年8月に発生した豪雨により地域住民が集会施設等へ避難した際に、停電が発生し、避難した住民が暗い避難所で不安な一夜を過ごしている。 一時避難所となる集会施設等に発電機を設置し、発電機から電気を供給することにより、停電時に避難しても避難所には明かりが灯るため、避難住民の不安解消の一助となる。 R5年度実績:藤沢会館・早稲谷会館・一ノ木会館 R6年度実績:川吉会館・中反集会施設・沼ノ平会館

(単位:千円)

事業費	494	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						361	133

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	324

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	170
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

危機管理課

No.	87	事業名称	自主防災組織活動補助金					
款	09 消防費	項	01 消防費	目	05 災害対策費	事業	00648	防災対策経費
施策大綱	大綱3 安全・安心、思いやりのある、人にやさしいまち・くらしづくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	H18～		

事業の目的・概要	地域住民の防災意識を高め、防災知識の習得や訓練を行う自主防災組織の結成及び活動を推進するため、市に結成の届出を行った自主防災組織に対象経費を補助する。
事業の内容	市内に結成されている自主防災組織に対し、訓練や備品購入等に要する費用を補助する。 【新規結成】 1世帯当1,000円(上限100,000円)+活動費補助金40,000円(上限) 140,000円×2組織=280,000円 【既存組織】 活動費補助金40,000円(上限) 40,000円×6/10×34組織= 816,000円 ※R5年度は、補助率10/10 ※R6年度は、補助率8/10 ※R7年度は、補助率6/10
参考となるべき事項 (実績、効果等)	○自主防災組織活動費補助金 R4年度実績：1,264千円 25件 R5年度実績：1,184千円 25件 R6年度実績見込み：1,351千円 35件 ○自主防災組織数 R6年度現在：92組織(うち、R6結成組織数：3組織)

(単位：千円)

事業費	1,096	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				140		699	257

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	1,096
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費		21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料		26	公課費	
13	使用料及び賃借料		27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

教育総務課

No.	88	事業名称	スクールバス整備事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00316 教育委員会事務局管理経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7	

事業の目的・概要	児童・生徒の安全・安心な通学手段を確保するため、スクールバスや車庫の整備を行う。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化したスクールバスの更新(高郷地区14人乗り1台) ・スクールバスの整備(岩月地区29人乗り1台) ・第二中学校・会北中学校の統合によるスクールバスの整備(熱塩加納地区14人乗り4台) ・熱塩加納地区スクールバスの車庫建設
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスの整備(岩月地区29人乗り1台) 岩月地区のバスを整備し、乗車対象を見直すことで「のーとスクール」の車両を削減することができる。 ・熱塩加納地区の車庫建設 車庫を建設することで除雪に係る費用を削減できるとともに、車両の劣化を防ぐことができる。

(単位:千円)

事業費	55,330	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				18,954	35,800		576

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	330
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	20,200

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	34,800
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

教育総務課

No.	89	事業名称	学校プール共同利用等試行事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費 02 小学校費 03 中学校費	目	02 事務局費 01 学校管理費 01 学校管理費	事業	00316 教育委員会事務局管理経費 00331 小学校管理経費 00337 中学校管理経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	継続
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7	

事業の目的・概要	教育施設を有効に活用するため学校プールの共同利用等について試行を図る。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会事務局管理経費 委託料 上三宮小学校における水泳授業等について熱塩加納小学校プールを共同利用(スクールバスによる移動) ・小学校管理経費 使用料及び賃借料 姥堂小学校における水泳授業等について駒形小学校プールを共同利用(借上げバスによる移動) ・堂島小学校における水泳授業等について豊川小学校プール等を共同利用(借上げバスによる移動) ・中学校管理経費 使用料及び賃借料 第三中学校における水泳授業について市民プールを利用(借上げバスによる移動)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	2,664	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							2,664

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	240
13	使用料及び賃借料	2,424
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※

教育総務課

No.	90	事業名称	小中学校施設長寿命化事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00316 教育委員会事務局管理経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～R7	

事業の目的・概要	教育施設としての機能を維持し、望ましい教育環境を整備する。
事業の内容	・小中学校施設長寿命化計画策定支援業務委託 小中学校施設の老朽化等の実態を把握し、今後の学校施設の長寿命化に係る基本的な方針を定めるとともに、中長期的な学校の整備をまとめた長寿命化計画を策定するための支援業務を委託する。(債務負担行為)
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	15,730	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
							15,730

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	15,730
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	91	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(指導者用タブレット)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00322 義務教育運営経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	新学習指導要領に基づく電子教科書及び児童生徒一人一台タブレット端末を活用しての授業対応等のため、市内小中学校へ指導者用タブレット端末を配置する。
事業の内容	<p>(1) 通信運搬費 866,316円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LTE通信費用 147回線 @46,893×12カ月=562,716円 ・LTE通信費用 50回線 @25,300×12カ月=303,600円 <p>(2) 使用料及び賃借料 7,008,430円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末リース料(R2契約分147台)@456,280×8カ月=3,650,240円 ・タブレット端末リース料(R3契約分 50台)@225,500×12カ月=2,706,000円 ・タブレット端末再リース料(R7契約分147台)@70,070×4カ月=280,280円 ・タブレット端末再リースに伴うソフトウェアのライセンス使用料 371,910円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5執行額 (実績) 通信運搬費:147回線(12カ月)562,716円、50回線(12カ月)303,600円 委託料:GIGAスクール運営支援センター業務委託15,746,412円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)5,475,360円、50台(12カ月)2,706,000円</p> <p>R6執行額 (見込) 通信運搬費:147回線(12カ月)562,716円、50回線(12カ月)303,600円 委託料:GIGAスクール運営支援センター業務委託15,848,712円 使用料及び賃借料:147台(12カ月)5,475,360円、50台(12カ月)2,706,000円</p>

(単位:千円)

事業費	7,876	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						5,761	2,115

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	867
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	7,009
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	92	事業名称	小中学校適正規模適正配置事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00326 小中学校適正規模適正配置事業費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6~R10	

事業の目的・概要	子どもたちにとって、より望ましい学習環境を整えるため、喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画に基づく事業の実施に向け取り組む。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第二中学校及び会北中学校の統合に向けた取り組み。 ・山都中学校及び高郷中学校の統合に向けた取り組み。 ・第2次実施計画(案)の作成に向けた取り組み。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	喜多方市立小中学校適正規模適正配置基本方針 喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画

(単位:千円)

事業費	5,444	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						3,982	1,462

<事業費の内訳>

01	報酬	276
02	給料	2,674
03	職員手当等	1,311
04	共済費	556
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	416
08	旅費	75
09	交際費	
10	需用費	60
11	役務費	56
12	委託料	20
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	93	事業名称	イングリッシュサポーター配置事業				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	外国語指導のさらなる充実とともに、外国語における児童の学力向上を目的に、イングリッシュサポーターを配置する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 喜多方市イングリッシュサポーター ・人数 7名 ・設置場所 市内小学校6校 ・設置時間 年間50時間程度(1回2時間×25回) ・謝礼 1時間あたり 1,000円(交通費込) 予算: @1,000×50H×7名=350,000円 ・保険料 @1,1468×7名=8,022円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R4(実績) @1,000×60H×2名=120,000円、@1,000×58H×1名=58,000円、@1,000×55H×1名=55,000円、@1,000×18H×1名=18,000円 計 251,000円</p> <p>R5(実績) @1,000×60H×1名=60,000円、@1,000×58H×1名=58,000円、@1,000×56H×1名=56,000円、@1,000×54H×1名=54,000円、@1,000×135H×1名=135,000円 計 415,000円</p> <p>R6(見込) @1,000×60H×4名=240,000円、@1,000×54H×2名=108,000円、@1,000×100H×1名=100,000円 計 448,000円</p>

(単位:千円)

事業費	359	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						263	96

<事業費の内訳>

01 報酬	
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	350
08 旅費	
09 交際費	
10 需用費	
11 役務費	9
12 委託料	
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	94	事業名称	不登校児童生徒学習支援事業(喜多方フリースクール指導員配置事業)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	不登校児童生徒に対する不登校対策とともに、学校以外の支援の場及び教育機会の確保に加えきめ細やかな支援により、児童生徒の学校復帰を目的に、喜多方フリースクール指導員を設置する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 喜多方フリースクール ・開設日 毎週1日開設予定(火曜日) ・開設場所 喜多方プラザ文化センター内 ・開設時間 1日4時間 ・支援体制 2名の人員(主に元教員、スクールカウンセラー等)を確保し、常時2名で支援 ・支援内容 学習支援及び自立支援 ・謝礼 1時間あたり 1,000円(交通費込) ※予算: @1,000×4H×2名×4週×11ヶ月=352,000円 ・消耗品費 @430×10名×1.1=4,730円 ・保険料 @3,323×2名=6,646円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R4(実績)@1,000×148H×1名=148,000円、@1,000×117H×1名=117,000円 計 265,000円 R5(実績)@1,000×158H×1名=158,000円、@1,000×154H×1名=154,000円 計 312,000円 R6(見込)@1,000×178H×1名=178,000円、@1,000×174H×1名=174,000円 計 352,000円

(単位:千円)

事業費	364	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						266	98

<事業費の内訳>

01 報酬		15 原材料費	
02 給料		16 公有財産購入費	
03 職員手当等		17 備品購入費	
04 共済費		18 負担金補助及び交付金	
05 災害補償費		19 扶助費	
06 恩給及び退職年金		20 貸付金	
07 報償費	352	21 補償補填及び賠償金	
08 旅費		22 償還金利子及び割引料	
09 交際費		23 投資及び出資金	
10 需用費	5	24 積立金	
11 役務費	7	25 寄附金	
12 委託料		26 公課費	
13 使用料及び賃借料		27 繰出金	
14 工事請負費			

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	95	事業名称	小中学校キャリア教育推進事業(起業家体験事業)				
款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	02 事務局費	事業	00330 指導推進経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～	

事業の目的・概要	喜多方市の特産品を使った弁当や加工品を企画、販売し、児童生徒の起業家精神の醸成を図る。
事業の内容	<p>小中学校(小学校2校、中学校3校)の児童生徒が市内の飲食店等と協力して、喜多方の野菜や米のなど特産品や味噌や醤油などの調味料を使った弁当や加工食品を発案して作成・販売する。</p> <p>弁当等プロデュースのために必要な商品開発のノウハウや弁当等の製作(調理)の支援、さらに売り上げを出すために経営の仕組みなどの指導を行いながら、市内飲食店等と連携するためのコーディネートなどの業務を委託するもの。</p> <p>弁当等の作成については、レシピの考案だけではなく、弁当のネーミングや包装紙のデザインなども考案する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	878	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						642	236

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	878
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	96	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(児童用タブレット)				
款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費	事業	00335 小学校コンピュータ教育経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。
事業の内容	(1) 通信運搬費 6,073,562円 ・LTE通信費用(R2契約分2,212回線)@535,304×11カ月=5,888,344円 ・LTE通信費用(小口)5回線185,218円 (2) 使用料及び賃借料 29,868,344円 ・タブレット端末リース料(R2契約分2,212台)@2,715,304×11カ月=29,868,344円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	R5執行額 通信運搬費:2,212回線(12カ月)6,423,648円、6回線(12カ月)193,224円 (実績) 使用料及び賃借料:2,212台(12カ月)32,583,648円 R6執行額 通信運搬費:2,212回線(12カ月)6,423,648円、3回線(12カ月)109,167円 (見込) 使用料及び賃借料:2,212台(12カ月)32,583,648円

(単位:千円)

事業費	35,943	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						26,290	9,653

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	6,074
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	29,869
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ 総合戦略事業

学校教育課

No.	97	事業名称	小・中学校ICT教育推進事業(生徒用タブレット)				
款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費	事業	00341 中学校コンピュータ教育経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R2～	

事業の目的・概要	ICTの活用により全ての子どもたちの学びを保障するため、児童生徒1人1台の端末等を整備する。
事業の内容	<p>(1) 通信運搬費 3,081,474円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LTE通信費用(R2契約分1,088回線)@263,296×11カ月=2,896,256円 ・LTE通信費用(小口)5回線185,218円 <p>(2) 使用料及び賃借料 10,464,828円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末リース料(R2契約分1,088台)@951,348×11カ月=10,464,828円
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R5執行額 通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、3回線(12カ月)94,140円 (実績) 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円</p> <p>R6執行額 通信運搬費:1,088回線(12カ月)3,159,552円、5回線(12カ月)175,803円 (見込) 使用料及び賃借料:1,088台(12カ月)11,416,176円</p>

(単位:千円)

事業費	13,547	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						9,909	3,638

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	3,082
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	10,465
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

文化課

No.	98	事業名称	文化と芸術のかおり高いまちづくり推進事業				
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	事業	00348 文化振興諸費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市	事業期間	R元～		

事業の目的・概要	文化芸術のまちづくりを推進するため、文化芸術推進基本計画に基づく事業を実施し、文化芸術の振興を図る。
事業の内容	<p>(1) 文化芸術団体への支援(2,155千円) 文化団体による活動の活性化及び喜多方市総合文化祭での発表機会の充実を図るため、市文化協会各支部に対し活動経費を補助する。 ・補助額:文化協会補助金 730千円、総合文化祭補助金 1,425千円</p> <p>(2) 文化芸術創造都市推進事業(5,155千円) 「文化芸術推進基本計画」に基づく事業を実施する。 ・創造都市実現に向けた講演会等の実施 ・県指定文化財「会津の染型紙と関係資料」(「会津型」)の活用事業の実施</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>○文化芸術団体への支援実績 ・R4年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 ・R5年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円 ・R6年度実績 文化協会補助金 782千円、総合文化祭補助金 1,425千円</p> <p>○文化芸術創造都市推進事業実績 ・R4年度実績 1,019千円 ・R5年度実績 5,813千円 ・R6年度実績(見込み) 7,575千円</p>

(単位:千円)

事業費	7,310	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				2,531		3,836	943

<事業費の内訳>

01 報酬	784
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	123
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	453
08 旅費	873
09 交際費	
10 需用費	1,114
11 役務費	45
12 委託料	1,700
13 使用料及び賃借料	63
14 工事請負費	

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	2,155
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	99	事業名称	地域学校協働推進事業				
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	01 社会教育総務費	事業	00787 地域学校協働活動経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～	

事業の目的・概要	地域の方々や団体・機関等の幅広い地域住民の皆様の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指す。
事業の内容	<p>(1) 組織 ①地域学校協働活動を取りまとめるために統括的な地域学校協働推進員の配置(1人) ②地域別コーディネーターの配置(2人:一中・二中・会北中・三中、塩川中・山都中・高郷中) ③部活動支援員の派遣【中学校】 ④協働活動支援員の派遣【小学校・中学校】</p> <p>(2) 対象 市内小中学校(小学校17校、中学校7校)計24校</p> <p>(3) 内容 ①部活動支援員の派遣 陸上、バスケットボール、卓球、ソフトテニスなど ②協働活動支援員を派遣し、児童・生徒に係る事業を支援する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>・R3年度実績 統括コーディネーターの配置、中村彼岸獅子(松山小)</p> <p>・R4年度実績 部活動支援員の派遣(卓球)、ダンス(会北中)、合唱・箏(高郷中)</p> <p>・R5年度実績 部活動支援員の派遣(野球、卓球、サッカーなど)、ダンス(会北中)、合唱・箏(高郷中)、合奏(二小)</p> <p>・R6年度実績(R7.1.27現在) 部活動支援員の派遣(陸上、卓球、ソフトテニスなど)</p>

(単位:千円)

事業費	21,097	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
				8,288		9,906	2,903

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	20,235
08	旅費	591
09	交際費	
10	需用費	174
11	役務費	97
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

文化課

No.	100	事業名称	重要伝統的建造物群保存地区保存推進事業				
款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 文化財保護費	事業	00369 文化財保護経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり				新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	保存地区内住民等	事業期間	R元～		

事業の目的・概要	重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた小田付地区の保存活用のため、建造物修理等の経費を一部補助するとともに、防災施設の整備を行い、防災機能の向上を図る。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 修理・修景事業 (33,012千円) <ul style="list-style-type: none"> ・保存地区内における保存事業補助金 4件(修理事業) (2) 小規模修理事業 (300千円) <ul style="list-style-type: none"> ・保存地区内における小規模修理等補助金 (3) 保存団体等の保存活用事業 (300千円) <ul style="list-style-type: none"> ・保存地区の保存及び活用のため必要な事業に要する経費の補助 (4) 基本図面作成事業 (1,800千円) <ul style="list-style-type: none"> ・特定物件図面作成業務委託 (5) 防災事業 (24,971千円) <ul style="list-style-type: none"> ・地区内配水管及び消火栓等防災設備整備工事
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>小田付伝建地区の歴史的風致が保存、維持、復旧される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R4年度 修理・修景事業 5件 40,413千円(国庫補助 26,268千円) ・R5年度 修理事業 5件 39,403千円(国庫補助 25,611千円) <li style="padding-left: 20px;">防災施設整備事業 7,297千円(国庫補助 4,743千円) ・R6年度見込 修理事業 4件 29,207千円(国庫補助 19,036千円) <li style="padding-left: 20px;">防災施設整備事業 27,455千円(国庫補助 17,845千円)

(単位:千円)

事業費	61,203	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			37,739		8,300	11,079	4,085

<事業費の内訳>

01 報酬	288
02 給料	
03 職員手当等	
04 共済費	
05 災害補償費	
06 恩給及び退職年金	
07 報償費	
08 旅費	444
09 交際費	
10 需用費	21
11 役務費	17
12 委託料	1,800
13 使用料及び賃借料	
14 工事請負費	23,781

15 原材料費	
16 公有財産購入費	
17 備品購入費	
18 負担金補助及び交付金	34,852
19 扶助費	
20 貸付金	
21 補償補填及び賠償金	
22 償還金利子及び割引料	
23 投資及び出資金	
24 積立金	
25 寄附金	
26 公課費	
27 繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

生涯学習課

No.	101	事業名称	eスポーツによる元気なまちづくり推進事業					
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費	事業	00377	スポーツ振興経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	国県等補助事業	事業の実施主体	市		事業期間	R3～		

事業の目的・概要	eスポーツを活用し、高齢者をはじめとした市民向けの体験交流会を開催することで、地域のコミュニティの活性化を図るとともに市民の認知症予防、介護予防、健康づくりに寄与する。
事業の内容	(1) 地域に出向いたeスポーツ体験教室の開催 子どもや高齢者、障がい者が気軽に参加できるように、地域や施設等に出向き「eスポーツ体験交流会」を開催する。 (2) 市民eスポーツ交流大会の開催(継続) eスポーツによる新たな賑わいの創出や世代間交流の促進のため、市民eスポーツ交流大会を開催する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	・R4年度実績 (1) 交流会(開催数9回、参加者数416人) (2) 交流大会(開催数2回、参加者数470人) ・R5年度実績 (1) 交流会(開催数6回、参加者数248人) (2) 交流大会(開催数1回、参加人数300人) ・R6年度実績 (1) 交流会(開催数4回、参加者数256人) (2) 交流大会(開催数1回、参加人数131人)

(単位:千円)

事業費	1,190	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
			595				595

<事業費の内訳>

01	報酬		15	原材料費	
02	給料		16	公有財産購入費	
03	職員手当等		17	備品購入費	
04	共済費		18	負担金補助及び交付金	
05	災害補償費		19	扶助費	
06	恩給及び退職年金		20	貸付金	
07	報償費	50	21	補償補填及び賠償金	
08	旅費		22	償還金利子及び割引料	
09	交際費		23	投資及び出資金	
10	需用費		24	積立金	
11	役務費		25	寄附金	
12	委託料	775	26	公課費	
13	使用料及び賃借料	365	27	繰出金	
14	工事請負費				

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	102	事業名称	小・中学校給食費負担軽減事業								
款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	03	学校給食費	事業	00389	学校給食経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり						新規・継続の別	継続			
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市			事業期間	R3～R7				

事業の目的・概要	子育て世代における経済的負担の軽減するため、小・中学校における学校給食費の保護者負担を1/2相当額とする。(市外通学児童・生徒分)
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市外の小中学校に通学する児童・生徒については、その保護者に対し、年間給食費の1/2相当額を交付する。 ・市外の小中学校に通学し給食の提供がなく弁当を持参している児童・生徒については、その保護者に対し、市内小中学校に通学する児童及び生徒それぞれに対する補助額相当を定額補助額とし交付する。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>安心して子どもを産み・育てることができるまちづくりが推進される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元年度実績 対象者3,391人 交付額86,376千円 ・R2年度実績 対象者3,321人 交付額92,043千円 ・R3年度実績 対象者2,876人 交付額78,210千円 ・R4年度実績 対象者2,879人 交付額78,479千円 ・R5年度実績 対象者2,848人 交付額89,055千円 <p>※実績には市内児童・生徒分を含む</p>

(単位:千円)

事業費	3,660	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						2,677	983

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	3,660
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	103	事業名称	からだが喜ぶ健康給食推進事業					
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費	事業	00389	学校給食経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	継続	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R6～R8		

事業の目的・概要	本市学校給食基本方針に基づく特色ある給食の全市展開を図り、魅力を高めた給食を実施する。
事業の内容	<p>(1) 厳選調味料を使用した給食の提供 次代を担う子どもたちのために「本市農産物の利用と安全・安心でおいしい給食」を推進するため、積極的な本市産農作物の利用とあわせ、原材料を吟味した調味料や伝統的な製法等で製造した「厳選調味料」による特色ある学校給食を提供する。</p> <p>(2) 地産地消の推進及び特色ある学校給食の実現(会津牛等の市産農産物の提供) 学校給食では、地産地消を推進しており、児童生徒が本市産農産物への関心を高め、地元に誇りが持てるよう会津牛やアスパラガス等を使用した給食を提供する。</p>
参考となるべき事項 (実績、効果等)	<p>R6実績見込</p> <p>(1) 厳選した調味料の使用 有機野菜を使用した調味料、地元の日本酒を料理酒に利用する等</p> <p>(2) 会津牛を使用した学校給食の提供 年1回</p> <p>(3) 市産特別栽培米を使用した米粉パンの提供 年3回</p>

(単位:千円)

事業費	8,148	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
						7,440	708

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	8,148
11	役務費	
12	委託料	
13	使用料及び賃借料	
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	

令和7年度喜多方市一般会計予算 説明資料

※ わくわく喜多方推進事業

学校教育課

No.	104	事業名称	学校給食費公会計事業(小・中学校給食費負担軽減事業含む)					
款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	03 学校給食費	事業	00389	学校給食経費
施策大綱	大綱2 地域を支え未来を拓く人づくり					新規・継続の別	新規	
負担区分	市単独事業	事業の実施主体	市		事業期間	R7～		

事業の目的・概要	教職員の負担軽減や保護者の利便性を図るため、学校給食費の業務を市が一元管理し、給食費の徴収や食材費の支払等を行う。また、給食費負担軽減事業についても公会計の中で行う。
事業の内容	(1) 学校給食費の賦課徴収 市内小中学校に在籍する児童生徒及び教職員の学校給食費を算定し徴収に係る業務を行う。 ※ 児童生徒分の徴収額(保護者負担額)は本来の学校給食費の1/2相当額とする。 (2) 学校給食食材等の購入 市内小中学校に在籍する児童生徒及び教職員に学校給食を提供するため、業者との契約や購入した学校給食食材等に係る費用の支払い業務を行う。 (3) 小・中学校給食費負担軽減 市内小中学校に在籍する児童生徒分の給食費の1/2相当額を需用費で予算化し、食材等の購入に充てる。
参考となるべき事項 (実績、効果等)	

(単位:千円)

事業費	272,978	財源 内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他の特定財源	一般財源
					62,200	197,497	13,281

<事業費の内訳>

01	報酬	
02	給料	
03	職員手当等	
04	共済費	
05	災害補償費	
06	恩給及び退職年金	
07	報償費	
08	旅費	
09	交際費	
10	需用費	269,373
11	役務費	696
12	委託料	2,758
13	使用料及び賃借料	151
14	工事請負費	

15	原材料費	
16	公有財産購入費	
17	備品購入費	
18	負担金補助及び交付金	
19	扶助費	
20	貸付金	
21	補償補填及び賠償金	
22	償還金利子及び割引料	
23	投資及び出資金	
24	積立金	
25	寄附金	
26	公課費	
27	繰出金	